令和2年国勢調査

—就業状態等基本集計一

島根県分概要

令和4年6月

島根県政策企画局統計調査課

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地

TEL: 0852 (22) 6076 FAX: 0852 (22) 6044

メール: tokei-chosa@pref. shimane. lg. jp

【目次】

1	労働力状態·	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
2	従業上の地位		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
3	産業別就業者の	の状	況·	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
4	職業別就業者は	の状	況·	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	10
5	夫婦の労働力	伏態	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	13
6	外国人の労働	力状	態	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	15
	表 労働力状態																														
就業	以能等基本集	計結	果に	こお	が	る	不	詳	補	完	値	0	算	出;	方	去	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 2	22
会和	12年国勢調杏の	の隹	計位	大文	及	7 K	結	果	\mathcal{O}	//	丰	• ;	捏	仕	竿_		蒈								•			•		• 9	23

就業状態等基本集計とは

就業状態等基本集計は、全ての調査票を用いて人口の労働力状態、従業員の地位、産業・職業大分類別構成に 関する結果について集計した確定値である。

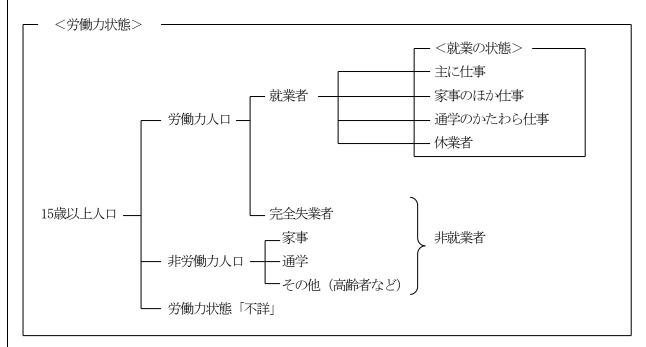
これらについての詳細な結果は、下記URL(政府統計の総合窓口(e-Stat))を参照のこと。

https://www.e-stat.go.jp/stat-search?page=1&toukei=00200521

用語の解説

労働力状態

調査年の9月24日から30日までの1週間(以下「調査週間」という。)に「仕事をしたかどうかの別」により、次のとおり区分したものをいう。



労働力率

15歳以上人口に占める労働力人口の割合をいう。

従業上の地位

就業者について、調査期間中にその人が事業を営んでいるか、雇用されているかなどによって、区分したものをいう。

産業・職業

「産業」とは、就業者について、調査期間中、その人が<u>実際に仕事をしていた事業所の主な事業の種類</u>によって分類したものをいう(「休業者」(調査期間中仕事を休んでいた人)については、その人がふだん仕事をしている主な事業所の事業の種類)。

「職業」とは、就業者について、調査期間中、その人が<u>実際に従事していた仕事の種類</u>によって分類したものをいう(「休業者」については、その人がふだん従事している仕事の種類)。

国勢調査の集計に用いている産業分類・職業分類は、それぞれ日本標準産業分類及び日本標準職業分類を基にしている。

個々の産業分類・職業分類の詳しい定義や内容例示については、下記URLの『令和2年国勢調査に用いる 産業分類』及び『令和2年国勢調査に用いる職業分類』を参照のこと。

https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka/sankou.html

その他の用語

その他の用語は、『令和2年国勢調査 調査結果の利用案内 ーユーザーズガイドー』を参照のこと。 https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka/sankou.html

数値の見方

- ・本文及び図表中の数値は、表章単位未満で四捨五入している。なお、割合などの各種計算値の算出に 当たっては、単位未満を含んだ数値を用いている。
- ・割合は、特に注記のない限り、分母から不詳を除いて算出し、又は不詳補完値により算出している。
- ・不詳補完値については参考「就業状態等基本集計結果における不詳補完値の算出方法」(22ページ)を 参照のこと。

1 労働力状態

(1)島根県の状況

- ・15歳以上人口580,537人について、労働力状態別にみると、「労働力人口」は357,884人、「非労働力人口」は222,653人となっている。
- ・平成27年国勢調査(以下「前回調査」)と比べると、「労働力人口」は1,892人減少、「非労働力人口」は17,096人減少している。男女別にみると、労働力人口は男性が3,297人減少したのに対し、女性は1,405人増加している。また、非労働力人口は、男性は3,596人減少、女性は13,500人減少している。
- ・労働力率 (15歳以上人口に占める労働力人口の割合) は61.6%となり、前回調査に比べ1.6ポイント上昇した。男女別にみると、男性は70.1%で0.5ポイント、女性は53.9%で2.5ポイント上昇している。

表 1 労働力状態、男女別 15 歳以上人口一島根県(平成 27 年~令和 2年)

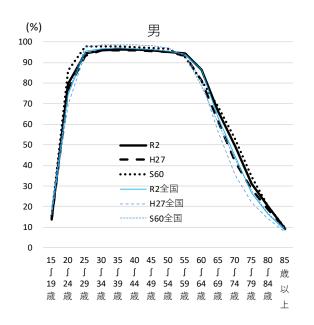
	* 5	実数 (人)		割合	(%、ポイン	/ト)
労働力状態	総数	男	女	総数	男	女
平成27年(2015年)						
総数	599,525	284,012	315,513	100.0	100.0	100.0
労働力人口	359,776	197,598	162,178	60.0	69.6	51.4
就業者	349,363	190,623	158,740	58.3	67.1	50.3
主に仕事	299,339	179,806	119,533	49.9	63.3	37.9
家事のほか仕事	40,519	6,306	34,213	6.8	2.2	10.8
通学のかたわら仕事	2,977	1,592	1,385	0.5	0.6	0.4
休業者	6,528	2,919	3,609	1.1	1.0	1.1
完全失業者	10,413	6,975	3,438	1.7	2.5	1.1
非労働力人口	239,749	86,414	153,335	40.0	30.4	48.6
家事	81,061	10,869	70,192	13.5	3.8	22.2
通学	31,731	16,730	15,001	5.3	5.9	4.8
その他	126,957	58,815	68,142	21.2	20.7	21.6
令和2年(2020年)						
総数	580,537	277,119	303,418	100.0	100.0	100.0
労働力人口	357,884	194,301	163,583	61.6	70.1	53.9
就業者	348,142	188,086	160,056	60.0	67.9	52.8
主に仕事	301,238	176,118	125,120	51.9	63.6	41.
家事のほか仕事	35,157	6,368	28,789	6.1	2.3	9.
通学のかたわら仕事	3,206	1,709	1,497	0.6	0.6	0.8
休業者	8,541	3,891	4,650	1.5	1.4	1.9
完全失業者	9,742	6,215	3,527	1.7	2.2	1.2
非労働力人口	222,653	82,818	139,835	38.4	29.9	46.
家事	72,302	11,218	61,084	12.5	4.0	20.
通学	29,697	15,577	14,120	5.1	5.6	4.
その他	120,654	56,023	64,631	20.8	20.2	21.3
平成27年~令和2年の差						
総数	-18,988	-6,893	-12,095	0.0	0.0	0.0
労働力人口	-1,892	-3,297	1,405	1.6	0.5	2.5
就業者	-1,221	-2,537	1,316	1.7	0.8	2.4
主に仕事	1,899	-3,688	5,587	2.0	0.2	3.4
家事のほか仕事	-5,362	62	-5,424	-0.7	0.1	-1.4
通学のかたわら仕事	229	117	112	0.1	0.1	0.1
休業者	2,013	972	1,041	0.4	0.4	0.4
完全失業者	-671	-760	89	-0.1	-0.2	0.
非労働力人口	-17,096	-3,596	-13,500	-1.6	-0.5	-2.
家事	-8,759	349	-9,108	-1.1	0.2	-2.
通学	-2,034	-1,153	-881	-0.2	-0.3	-0.
その他	-6,303	-2,792	-3,511	-0.4	-0.5	-0.3

注)不詳補完値による。

- ・男女別労働力率を年齢5歳階級別にみると、男性は25歳から59歳まで90%以上、女性は25歳から59歳まで80%以上となっている。
- ・前回調査と比べると、男女とも、全ての年齢階級で上昇している。
- ・女性の労働力率は、結婚・出産期に当たる年代に一旦低下し、育児が落ち着いた時期に再び上昇するという、いわゆるM字カーブを描くことが知られているが、島根県の20歳以上の女性の労働力率は、以前からどの年齢階級についても全国より高く、M字の山と谷の差が小さい。

男女雇用機会均等法が施行される直前の昭和60年と、平成27年及び令和2年を比べると、島根県及び全国いずれも25歳以上の労働力率が高くなり、M字カーブの底も上昇したが、M字カーブの底に当たる年齢階級は、島根県では25~29歳から30~34歳に、全国では30~34歳から35歳~39歳に変化した。

図 1 年齢(5歳階級)、男女別労働力率-島根県(昭和60年、平成27年、令和2年)



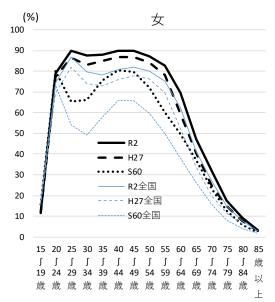


表 2 年齡(5歳階級)、男女別労働力率一島根県(昭和60年、平成27年、令和2年)

																(%)
男女、年次	総数	$15 \sim 19$	$20 \sim 24$	$25 \sim 29$	$30 \sim 34$	$35 \sim 39$	$40 \sim 44$	$45 \sim 49$	$50 \sim 54$	$55 \sim 59$	$60 \sim 64$	$65 \sim 69$	$70 \sim 74$	$75 \sim 79$	$80 \sim 84$	85歳
为女、牛扒	彩数	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	以上
男																
昭和60年 (1985年)	80.1	15.8	85.9	97.8	97.9	98.0	97.6	97.2	96.6	92.4	81.2	68.7	52.8	34.4	20.1	9.5
平成27年 (2015年)	69.6	13.7	76.9	93.3	95.8	96.1	96.1	95.7	95.3	93.5	81.3	61.4	41.9	28.6	18.6	9.1
令和2年 (2020年)	70.1	14.0	79.8	94.3	95.9	96.2	96.4	96.0	95.3	94.3	86.4	66.4	49.3	31.1	20.0	9.2
【全国】昭和60年	80.5	19.3	75.0	97.5	98.5	98.6	98.5	98.1	97.1	93.2	78.4	60.9	42.9	27.7	16.7	9.2
【全国】平成27年	71.5	16.0	69.4	94.5	96.7	96.9	96.8	96.3	95.7	93.9	80.7	56.4	35.1	22.2	14.0	7.7
【全国】令和2年	72.4	16.8	74.2	95.5	96.9	96.9	96.8	96.3	95.6	94.2	86.3	63.4	44.5	26.7	16.2	8.3
女																
昭和60年 (1985年)	55.3	15.7	80.1	65.2	66.1	75.5	80.5	79.9	72.0	60.3	49.6	37.1	23.4	12.7	6.1	2.3
平成27年 (2015年)	51.4	11.7	77.3	86.4	82.9	85.0	86.9	86.9	84.4	78.3	59.5	40.7	24.9	15.0	7.9	2.8
令和2年 (2020年)	53.9	11.9	78.8	89.7	87.5	87.8	89.9	89.8	87.3	82.7	69.4	47.2	31.9	17.6	9.2	3.1
【全国】昭和60年	47.8	17.4	73.4	54.2	49.3	58.0	65.8	65.9	59.8	49.9	37.9	26.4	15.7	8.3	4.0	1.8
【全国】平成27年	50.7	15.2	69.7	82.0	74.1	73.0	76.1	77.9	76.3	69.5	52.2	33.9	19.9	11.6	6.2	2.5
【全国】令和2年	54.2	16.9	74.5	87.0	79.6	78.2	80.8	82.0	80.2	75.3	62.2	41.4	27.0	14.9	7.9	2.9

注) 平成27年及び令和2年は不詳補完値による。

(2) 都道府県別にみた島根県の労働力率

- ・島根県の労働力率61.6%は全国で27位となっており、男性は70.1%で31位、女性は53.9%で19位となっている。
- ・全国のM字カーブの底に当たる、女性の35~39歳の労働力率をみると、島根県は87.8%と山形県 に次いで2位となっている。女性の35~39歳の労働力率は、前回調査でも85.0%で1位と高い水 準となっている。

表 3 男女別労働力率一都道府県(平成27年~令和2年)

							労働	動力率	ś (%)								平成2	7年~4	令和2年	三の差
都道府県			平成2	7年((2015年	Ξ)					令和	02年(2020年	:)				(ポイ	ント)	
	総数		男		女		うち35~		総数		男		女		うち35~		総数	男	女	うち35
		頁位		順位	39歳	順位				~ 39歳										
全 国	60.7	-	71.5	-	50.7	-	73.0	-	62.9	-	72.4	-	54.2	_	78.2	_	2.2	0.9	3.4	5.2
北海道	57.6	40	69.0	34	47.8	42	72.4	39	59.7	38	70.1	32	50.7	44	77.7	39	2.1	1.1	2.9	5.3
青森県	58.9	33	69.6	30	49.7	32	80.4	12	60.1	36	69.8	34	51.6	37	84.1	12	1.2	0.2	1.9	3.8
岩手県	60.3	23	71.2	17	50.5	24	80.8	10	61.3	30	71.0	25	52.5	34	84.6	11	0.9	-0.2	2.0	3.8
宮城県秋田県	59.8	27	71.4	13	49.0 47.3	37	73.6 82.4	31	62.2	21	72.1 68.8	13 41	52.9	29	79.1	27	2.4	0.8	3.9	5.5 4.3
秋田県山形県	57.0 60.5	44 19	68.2 70.4	41 24	51.5	45 13	84.1	8 3	58.6 62.1	44 23	70.7	26	49.7 54.1	45 16	86.7 87.8	1	1.6 1.6	$0.6 \\ 0.4$	2.3 2.6	3.7
福島県	60.5	21	71.5	11	49.9	29	77.8	16	61.8	26	71.6	19	52.4	36	81.4	19	1.3	0.1	2.5	3.6
茨城県	60.5	20	71.3	15	49.8	31	73.0	35	62.1	22	71.5	23	52.8	30	78.3	33	1.6	0.2	3.0	5.3
栃木県	61.9	6	72.8	4	51.3	15	73.4	33	63.1	13	72.5	9	53.8	20	78.0	35	1.1	-0.3	2.5	4.6
群馬県	61.0	15	71.3	16	51.1	19	75.8	23	62.6	17	71.6	18	54.0	17	80.7	24	1.7	0.3	2.9	4.9
埼 玉 県	61.7	10	72.8	5	50.7	21	68.9	44	63.6	8	73.3	4	54.2	15	74.5	45	2.0	0.6	3.5	5.7
千葉県	60.9	16	71.9	10	50.3	26	69.5	42	63.1	12	72.6	7	53.8	21	75.0	42	2.2	0.8	3.6	5.5
東京都	65.6	1	76.1	1	55.5	1	73.7	30	68.7	1	77.7	1	60.1	1	79.3	26	3.1	1.6	4.5	5.6
神奈川県	61.8	9	73.3	3	50.5	25	67.6	46	64.1	5	74.0	3	54.4	14	73.9	46	2.3	0.7	3.9	6.4
新 潟 県	60.1	24	70.1	26	51.0	20	82.7	7	61.2	31	70.0	33	53.0	28	85.9	6	1.1	-0.1	2.1	3.2
富山県	61.2	14	71.0	19	52.3	8	82.9	6	62.7	16	71.4	24	54.7	12	85.9	7	1.5	0.4	2.4	2.9
石 川 県	61.8	8	71.0	18	53.4	4	82.2	9	63.3	10	71.6	21	55.8	5	84.8	9	1.5	0.6	2.4	2.6
福井県	62.7	3	71.9	9	54.2	2	84.3	2	64.7	4	73.0	5	57.0	3	87.0	3	2.0	1.2	2.8	2.7
山梨県	61.3	12	71.4	12	51.8	12	77.2	18	63.3	11	72.2	12	54.9	8	81.5	18	2.0	0.8	3.1	4.3
長野県	62.2	4	72.2	8	52.9	5	76.7	20	63.7	7	72.5	8	55.4	6	80.9	23	1.5	0.3	2.5	4.1
岐阜県	61.2	13	71.3	14	51.9	11	75.3	25	62.8	14	71.9	15	54.5	13	78.9	28	1.6	0.5	2.6	3.6
静岡県	61.9	7	72.3	6	52.0	10	73.5	32	63.4	9	72.4	10	54.7	11	78.6	31	1.5	0.2	2.7	5.1
愛知県	63.3	2	74.2	2	52.5	7	70.0	41	65.2	2	74.8	2	55.8	4	74.9	43	1.9	0.6	3.4	4.9
三重県	60.4	22	70.9	20	50.5	23	74.2	27	62.5	18	71.8	16	53.7	23	78.7	29	2.1	0.9	3.2	4.5
滋賀県	61.4	11	72.2	7	51.1	18	70.5	40	63.7	6	73.0	6	54.8	9	76.5	40	2.3	0.8	3.7	6.1
京都府	59.4	28	69.7	29	50.2	27	73.0	34	61.5	28 19	70.7 71.9	27	53.2	26	78.0	36	2.1	1.0	3.1	5.0
大阪府兵庫県	59.2 57.9	32 38	70.3 69.5	25 32	49.2 47.5	36 43	69.5 68.5	43 45	62.3 60.3	35	71.9	14 29	53.6 51.4	25 38	75.7 74.6	41 44	3.1 2.4	1.6 0.9	$\frac{4.5}{3.8}$	6.2 6.1
奈良県	54.9	47	66.8	45	44.5	47	67.2	47	57.2	47	67.4	45	48.3	47	73.7	47	2.4	0.5	3.8	6.6
和歌山県	57.3	43	68.6	37	47.5	44	72.8	37	59.6	39	69.7	37	50.8	43	78.4	32	2.2	1.0	3.2	5.5
鳥取県	60.8	18	70.0	28	52.7	6	83.2	5	62.2	20	70.5	28	54.8	10	86.4	5	1.4	0.6	2.1	3.2
島根県	60.0	25	69.6	31	51.4	14	85.0	1	61.6	27	70.1	31	53.9	19	87.8	2	1.6	0.5	2.5	2.8
岡山県	58.9	34	69.3	33	49.5	33	74.7	26	61.0	32	70.3	30	52.7	32	79.5	25	2.2	0.9	3.2	4.8
広島県	59.9	26	70.8	23	49.9	30	72.7	38	62.0	25	71.6	17	53.0	27	77.8	38	2.1	0.9	3.2	5.0
山口県	56.7	46	67.9	44	46.9	46	73.7	29	58.3	46	68.3	44	49.4	46	78.1	34	1.6	0.4	2.6	4.4
徳島県	56.9	45	66.6	46	48.3	40	78.4	15	58.5	45	67.1	47	50.9	42	82.9	15	1.6	0.5	2.5	4.5
香 川 県	58.7	35	68.8	36	49.5	34	76.0	22	60.8	34	69.7	36	52.6	33	81.1	21	2.1	0.8	3.2	5.2
愛 媛 県	57.5	42	68.2	42	48.1	41	73.9	28	59.3	42	68.9	40	51.0	41	78.6	30	1.9	0.7	2.9	4.7
高 知 県	58.0	37	66.5	47	50.6	22	83.2	4	59.5	40	67.3	46	52.7	31	85.9	8	1.6	0.9	2.1	2.6
福岡県	59.3	30	70.1	27	50.0	28	72.9	36	62.0	24	71.5	22	53.7	24	78.0	37	2.7	1.4	3.7	5.0
佐 賀 県	60.9	17	70.8	22	52.2	9	79.3	14	62.8	15	71.6	20	55.1	7	83.6	14	1.9	0.7	2.8	4.3
長 崎 県	57.5	41	68.1	43	48.4	39	76.9	19	59.3	43	68.6	42	51.3	39	82.2	17	1.8	0.5	2.9	5.3
熊本県	59.3	29	68.8	35	51.1	17	79.8	13	61.3	29	69.8	35	53.9	18	83.8	13	2.0	0.9	2.8	4.0
大 分 県	57.8	39	68.5	39	48.5	38	75.7	24	59.5	41	69.0	39	51.1	40	81.1	22	1.7	0.5	2.7	5.3
宮崎県	59.3	31	68.5	38	51.3	1	80.6	11	60.9	33	69.1	38	53.8	22	84.6	8	1.6	0.6	2.4	4.0
鹿児島県	58.0	36	68.2	40	49.3	1	76.2	21	59.9	37	68.6	43	52.4	35	81.3	8	1.8	0.4	3.1	5.1
沖縄県	62.0	5	70.9	21	53.6	3	77.6	17	64.7	3	72.3	11	57.5	2	82.5	16	2.7	1.4	3.9	4.9

注) 不詳補完値による。

2 従業上の地位

- ・15歳以上就業者348,142人について、従業上の地位別にみると、「雇用者」が283,032人(81.3%)、「役員」が18,006人(5.2%)、「自営業主(家庭内職者を含む)」が35,008人(10.1%)、「家族従業者」が12,096人(3.5%)となっている。
- ・前回調査と比べると、「雇用者」は4,233人の増加、「役員」は1,774人の増加、「自営業主」は3,948 人減少している。

表 4-1 従業上の地位、男女別15歳以上就業者一島根県(平成27年~令和2年)

		実数(人)		割合	今(%、ポイント	.)
	総数	男	女	総数	男	女
平成27年(2015年)						
就業者総数	349,363	190,623	158,740	100.0	100.0	100.0
雇用者	278,799	145,537	133,262	79.8	76.3	83.9
正規の職員・従業員	188,914	119,449	69,465	54.1	62.7	43.8
労働者派遣事業所の派遣社員	6,105	3,228	2,877	1.7	1.7	1.8
パート・アルバイト・その他	83,780	22,860	60,920	24.0	12.0	38.4
役員	16,232	12,141	4,091	4.6	6.4	2.6
自営業主(家庭内職者を含む)	38,956	29,932	9,024	11.2	15.7	5.7
雇人のある業主	7,218	5,735	1,483	2.1	3.0	0.9
雇人のない業主(家庭内職者を含む)	31,738	24,197	7,541	9.1	12.7	4.8
家族従業者	15,376	3,013	12,363	4.4	1.6	7.8
(再掲)雇用者+役員	295,031	157,678	137,353	84.4	82.7	86.5
令和 2 年 (2020年)						
就業者総数	348,142	188,086	160,056	100.0	100.0	100.0
雇用者	283,032	146,039	136,993	81.3	77.6	85.6
正規の職員・従業員	192,378	118,734	73,644	55.3	63.1	46.0
労働者派遣事業所の派遣社員	6,858	3,614	3,244	2.0	1.9	2.0
パート・アルバイト・その他	83,796	23,691	60,105	24.1	12.6	37.6
役員	18,006	13,545	4,461	5.2	7.2	2.8
自営業主(家庭内職者を含む)	35,008	26,264	8,744	10.1	14.0	5.5
雇人のある業主	6,608	5,286	1,322	1.9	2.8	0.8
雇人のない業主(家庭内職者を含む)	28,400	20,978	7,422	8.2	11.2	4.6
家族従業者	12,096	2,238	9,858	3.5	1.2	6.2
(再掲) 雇用者+役員	301,038	159,584	141,454	86.5	84.8	88.4
平成27年~令和2年の差						
就業者総数	-1,221	-2,537	1,316	0.0	0.0	0.0
雇用者	4,233	502	3,731	1.5	1.3	1.6
正規の職員・従業員	3,464	-715	4,179	1.2	0.5	2.3
労働者派遣事業所の派遣社員	753	386	367	0.2	0.2	0.2
パート・アルバイト・その他	16	831	-815	0.1	0.6	-0.8
役員	1,774	1,404	370	0.5	0.8	0.2
自営業主(家庭内職者を含む)	-3,948	-3,668	-280	-1.1	-1.7	-0.2
雇人のある業主	-610	-449	-161	-0.2	-0.2	-0.1
雇人のない業主(家庭内職者を含む)	-3,338	-3,219	-119	-0.9	-1.5	-0.1
家族従業者	-3,280	-775	-2,505	-0.9	-0.4	-1.6
(再掲)雇用者+役員	6,007	1,906	4,101	2.0	2.1	1.9

注)不詳補完値による。

- ・雇用者 283, 032 人について、従業上の地位別にみると、「正規の職員・従業員」が 192, 378 人 (68.0%)、「労働者派遣事業所の派遣社員」が 6,858 人 (2.4%)、「パート・アルバイト・その他」が 83,796 人 (29.6%) となっている。
- ・男女別にみると、男性 146,039 人のうち、「正規の職員・従業員」が 118,734 人 (81.3%)、「労働者派遣事業所の派遣社員」が 3,614 人 (2.5%)、「パート・アルバイト・その他」が 23,691 人 (16.2%) となっている。
 - 一方、女性 136,993 人のうち、「正規の職員・従業員」が 73,644 人 (53.8%)、「労働者派遣事業 所の派遣社員」が 3,244 人 (2.4%)、「パート・アルバイト・その他」が 60,105 人 (43.9%) となっている。
- ・前回調査と比べると、「雇用者」は4,233人(1.5%)増加したが、内訳をみると「正規の職員・従業員」が3,464人(1.8%)増加、「労働者派遣事務所の派遣社員」が753人(12.3%)増加、「パート・アルバイト・その他」が16人(0.0%)増加した。

男女別にみると、「正規の職員・従業員」は男性が 715 人 (0.6%) 減少したのに対し、女性が 4,179 人 (6.0%) 増加した。一方、「パート・アルバイト・その他」は男性が 831 人 (3.6%) 増加 したのに対し、女性は 815 人 (1.3%) 減少した。

表 4-2 従業上の地位、男女別雇用者-島根県(平成 27 年~令和 2年)

公平 L の III 仕		実数(人)		割合	(%、ポイン	· /)
従業上の地位	総数	男	女	総数	男	女
平成27年(2015年)						
雇用者	278,799	145,537	133,262	100.0	100.0	100.0
正規の職員・従業員	188,914	119,449	69,465	67.8	82.1	52.1
労働者派遣事業所の派遣社員	6,105	3,228	2,877	2.2	2.2	2.2
パート・アルバイト・その他	83,780	22,860	60,920	30.1	15.7	45.7
令和2年(2020年)						
雇用者	283,032	146,039	136,993	100.0	100.0	100.0
正規の職員・従業員	192,378	118,734	73,644	68.0	81.3	53.8
労働者派遣事業所の派遣社員	6,858	3,614	3,244	2.4	2.5	2.4
パート・アルバイト・その他	83,796	23,691	60,105	29.6	16.2	43.9
平成27年~令和2年の差						
雇用者	4,233	502	3,731	0.0	0.0	0.0
正規の職員・従業員	3,464	-715	4,179	0.2	-0.8	1.6
労働者派遣事業所の派遣社員	753	386	367	0.2	0.3	0.2
パート・アルバイト・その他	16	831	-815	-0.4	0.5	-1.8

注) 不詳補完値による。

3 産業 (大分類) 別就業者の状況

(1) 島根県の状況

- ・15歳以上就業者348,142人について、産業大分類別にみると、「医療,福祉」が60,548人(17.4%)、 「卸売業, 小売業」が50,643人(14.5%)、「製造業」が49,954人(14.3%)などとなっている。
- ・前回調査と比べると、「医療, 福祉」が3,777人(6.7%)増加、「製造業」が2,272人(4.8%)増加、 「サービス業 (他に分類されないもの)」が1,531人 (7.3%) 増加などとなっている。

一方、「農業, 林業」が4, 243人(17.2%)減少、「卸売業, 小売業」が2, 494人(4.7%)減少、「宿 泊業,飲食サービス業」が1,345人(7.0%)減少などとなっている。

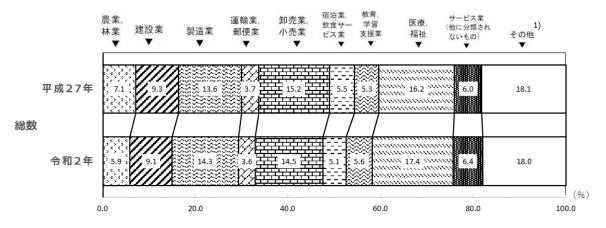
表 5 產業(大分類)、男女別 15 歳以上就業者一島根県(平成 27 年~令和 2 年)

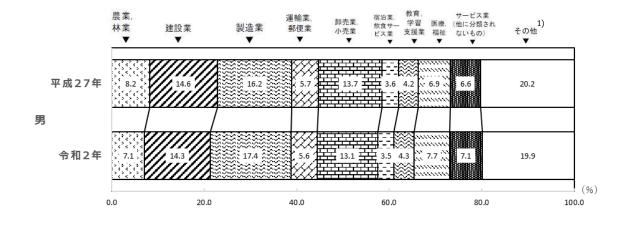
₹ 人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人			数(人)	XT (T /X		割合(%)	.,
	平成27年	令和2年	増減数	増減率(%)	平成27年	令和2年	増減ポイン
業者総数	349,363	348,142	-1,221	-0.3	100.0	100.0	0
第1次産業	27,619	22,922	-4,697	-17.0	7.9	6.6	-1
A 農業,林業	24,652	20,409	-4,243	-17.2	7.1	5.9	-1
B 漁業 第2次産業	2,967 80,353	2,513 81,878	-454 1,525	-15.3 1.9	0.8 23.0	0.7 23.5	-0 0
C 鉱業,採石業,砂利採取業	309	235	-74	-23.9	0.1	0.1	0
D 建設業	32,362	31.689	-673	-2.1	9.3	9.1	-0
E 製造業	47,682	49,954	2,272	4.8	13.6	14.3	0
第3次産業	241,391	243,342	1,951	0.8	69.1	69.9	0
F 電気・ガス・熱供給・水道業	2,571	2,634	63	2.5	0.7	0.8	0
G 情報通信業	3,619	3,860	241	6.7	1.0	1.1	0
H 運輸業, 郵便業	12,959	12,659	-300	-2.3	3.7	3.6	-0
I 卸売業, 小売業	53,137	50,643	-2,494	-4.7	15.2	14.5	-0
J 金融業,保険業	7,397	6,762	-635	-8.6	2.1	1.9	-0
K 不動産業,物品賃貸業	3,688	4,150	462	12.5	1.1	1.2	0
L 学術研究,専門・技術サービス業	9,331	9,188	-143	-1.5	2.7	2.6	0
M 宿泊業, 飲食サービス業	19,091	17,746	-1,345	-7.0	5.5	5.1	-0
N 生活関連サービス業, 娯楽業	11,320	10,895	-425	-3.8	3.2	3.1	-0
O 教育, 学習支援業	18,520	19,576	1,056	5.7	5.3	5.6	0
P 医療,福祉	56,771	60,548	3,777	6.7	16.2	17.4	1
Q複合サービス事業	5,599	5,289	-310	-5.5	1.6	1.5	-0
R サービス業(他に分類されないもの)	20,867	22,398	1,531	7.3	6.0	6.4	0
S 公務(他に分類されるものを除く)	16,521	16,994	473	2.9	4.7	4.9	
第1次産業	190,623	188,086 15,412	-2,537	-1.3	100.0	100.0	1
A 農業, 林業	18,209 15,674	13,289	-2,797 -2,385	-15.4 -15.2	9.6 8.2	8.2 7.1	-1 -1
B 漁業	2,535	2,123	-412	-16.3	1.3	1.1	-(
第2次産業	58,847	59,767	920	1.6	30.9	31.8	(
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	244	184	-60	-24.6	0.1	0.1	Ċ
D 建設業	27,796	26,824	-972	-3.5	14.6	14.3	-0
E 製造業	30,807	32,759	1,952	6.3	16.2	17.4	1
第3次産業	113,567	112,907	-660	-0.6	59.6	60.0	(
F 電気・ガス・熱供給・水道業	2,311	2,372	61	2.6	1.2	1.3	C
G 情報通信業	2,523	2,653	130	5.2	1.3	1.4	0
H 運輸業, 郵便業	10,952	10,619	-333	-3.0	5.7	5.6	-(
I 卸売業, 小売業	26,147	24,696	-1,451	-5.5	13.7	13.1	-(
J 金融業,保険業	3,037	2,601	-436	-14.4	1.6	1.4	-(
K 不動産業,物品賃貸業	2,097	2,375	278	13.3	1.1	1.3	(
L 学術研究,専門・技術サービス業	6,572	6,281	-291	-4.4	3.4	3.3	-(
M 宿泊業, 飲食サービス業	6,943	6,579	-364	-5.2	3.6	3.5	-(
N 生活関連サービス業, 娯楽業	4,194	4,154	-40	-1.0	2.2	2.2	(
O 教育, 学習支援業	7,947	8,133	186	2.3	4.2	4.3	(
P医療,福祉	13,179	14,421	1,242	9.4	6.9	7.7	(
Q複合サービス事業	3,421	3,125	-296	-8.7	1.8	1.7	-0
R サービス業(他に分類されないもの)	12,596	13,342	746	5.9	6.6	7.1	0
S 公務(他に分類されるものを除く)	11,648	11,556	-92	-0.8	6.1	6.1	(
第1次産業	158,740	160,056 7,510	1,316 -1,900	-20.2	100.0	100.0 4.7	<u>(</u>
A 農業,林業	9,410 8,978	7,510 7,120	-1,858	-20.2	5.9 5.7	4.7	-]
B 漁業	432	390	-42	-9.7	0.3	0.2	(
第2次産業	21,506	22,111	605	2.8	13.5	13.8	(
C 鉱業,採石業,砂利採取業	65	51	-14	-21.5	0.0	0.0	Č
D 建設業	4,566	4,865	299	6.5	2.9	3.0	(
E製造業	16,875	17,195	320	1.9	10.6	10.7	(
第3次産業	127,824	130,435	2,611	2.0	80.5	81.5]
F 電気・ガス・熱供給・水道業	260	262	2	0.8	0.2	0.2	(
G 情報通信業	1,096	1,207	111	10.1	0.7	0.8	(
H 運輸業, 郵便業	2,007	2,040	33	1.6	1.3	1.3	(
I 卸売業, 小売業	26,990	25,947	-1,043	-3.9	17.0	16.2	-(
J 金融業, 保険業	4,360	4,161	-199	-4.6	2.7	2.6	-0
K 不動産業, 物品賃貸業	1,591	1,775	184	11.6	1.0	1.1	0
L 学術研究, 専門・技術サービス業	2,759	2,907	148	5.4	1.7	1.8	(
M 宿泊業, 飲食サービス業	12,148	11,167	-981	-8.1	7.7	7.0	-0
N 生活関連サービス業、娯楽業	7,126	6,741	-385	-5.4	4.5	4.2	-0
O 教育, 学習支援業	10,573	11,443	870	8.2	6.7	7.1	0
P 医療, 福祉	43,592	46,127	2,535	5.8	27.5	28.8	1
		2,164	-14	-0.6	1.4	1.4	(
Q複合サービス事業	2,178						
Q 複合サービス事業 R サービス業(他に分類されないもの) S 公務(他に分類されるものを除く)	8,271 4,873	9,056 5,438	785 565	9.5 11.6	5.2 3.1	5.7 3.4	0

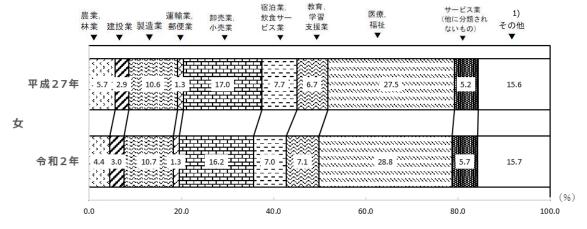
注) 不詳補完値による。

・男女別に産業大分類別就業者をみると、男性は「製造業」32,759人(17.4%)、「建設業」26,824人(14.3%)、「卸売業,小売業」24,696人(13.1%)などとなっており、女性は「医療,福祉」46,127人(28.8%)、「卸売業,小売業」25,947人(16.2%)、「製造業」17,195人(10.7%)などとなっている。

図2 産業(大分類)、男女別15歳以上就業者の割合-島根県(平成27年~令和2年)



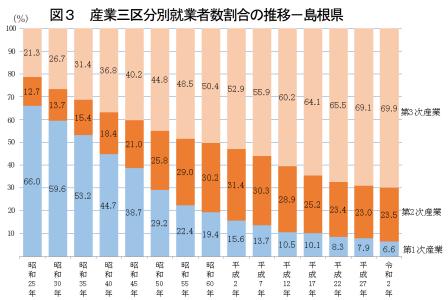




注) 不詳補完値による。

^{1)「}その他」に含まれるのは、「漁業」、「鉱業、採石業、砂利採取業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「金融業、保険業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「複合サービス事業」及び「公務(他に分類されるものを除く)」である。

・昭和25年から産業別就業者数割合の推移をみると、第1次産業は一貫して減少しており、第3 次産業は増加し続けている。



注)昭和25年~平成22年は産業別就業者数割合には分類不能があるが、図3には表記してい ないため、合計は100%にならない。平成27年、令和2年については不詳補完値による。

(2) 市町村別の状況

・産業大分類別就業者の割合を市町村別にみると、第1次産業の割合が高いのは飯南町、邑南町な ど、第2次産業の割合が高いのは、安来市、奥出雲町など、第3次産業の割合が高いのは、松江 市、隠岐の島町などであった。

表6 主な産業(大分類)別15歳以上就業者の割合一市町村(令和2年)

				主な産	業(大分類)) 別就業者	の割合 (%	1) 2)			産業三区分別	の割合 (%)	(再掲) 2)
市町村	就業者 総数 (人)	A農業, 林業	D建設業	E製造業	H運輸業, 郵便業	I卸売業, 小売業	M宿泊業, 飲食サー ビス業	0教育, 学習支援 業	P医療, 福祉	Rサービス 業(他に分 類されな いもの)	第1次 産業	第2次 産業	第3次 産業
島根県	348,142	5.9	9.1	14.3	3.6	14.5	5.1	5.6	17.4	6.4	6.6	23.5	69.9
松江市	105,140	2.6	8.7	9.7	3.5	15.9	6.2	6.5	16.3	8.1	3.3	18.4	78.2
浜 田 市	27,909	5.2	10.6	11.1	4.8	14.6	5.2	5.3	17.6	6.5	6.0	21.7	72.3
出雲市	93,315	5.0	8.6	19.8	3.2	14.9	4.7	5.4	17.3	5.7	5.4	28.5	66.1
益 田 市	22,134	7.4	10.2	10.6	3.8	15.7	4.8	6.5	18.6	5.9	7.7	20.9	71.5
大 田 市	16,136	6.9	10.0	16.5	3.4	13.6	4.1	4.7	18.3	5.4	8.9	26.7	64.4
安 来 市	19,657	10.2	7.4	22.6	4.3	12.9	4.2	4.0	16.2	5.2	10.3	30.1	59.6
江 津 市	11,045	3.9	9.4	15.8	4.4	14.6	4.1	6.7	19.5	6.6	4.2	25.5	70.3
雲 南 市	19,553	9.8	9.8	18.0	3.1	12.9	3.7	4.0	17.5	6.5	9.9	27.8	62.3
奥 出 雲 町	6,142	18.1	9.3	18.9	2.8	11.8	5.2	3.8	15.0	4.3	18.1	28.6	53.3
飯 南 町	2,486	21.1	8.2	10.7	3.1	10.3	5.1	4.3	19.2	4.2	21.2	19.0	59.9
川 本 町	1,547	13.1	10.5	7.6	3.2	10.4	3.9	4.1	19.8	5.4	13.1	18.1	68.8
美 郷 町	1,996	13.4	11.8	9.5	3.6	10.4	3.5	4.2	22.1	4.7	13.4	21.5	65.1
邑 南 町	5,343	20.4	8.4	8.9	2.9	8.6	3.2	5.7	24.7	4.2	20.4	17.5	62.1
津 和 野 町	3,431	13.2	8.3	9.0	4.5	14.1	5.1	4.5	17.8	7.1	13.2	17.3	69.5
吉 賀 町	3,102	12.6	9.0	19.4	4.0	9.3	4.6	4.8	20.7	4.7	12.7	28.5	58.8
海 士 町	1,147	9.0	11.0	4.6	4.9	8.7	7.6	10.2	14.6	5.6	14.2	15.6	70.2
西ノ島町	1,354	2.4	11.4	2.7	5.7	8.8	8.0	4.5	19.9	3.1	15.7	14.2	70.1
知 夫 村	305	8.2	10.8	0.7	6.9	6.9	7.2	8.5	15.4	1.3	17.4	11.5	71.1
隠岐の島町	6,400	4.1	12.2	3.3	5.7	12.3	6.0	6.1	20.6	5.2	10.0	15.9	74.2
【地域別】	(再掲)												
出雲地域	246,293	5.3	8.6	15.5	3.4	14.9	5.2	5.6	16.8	6.7	5.8	24.2	70.1
石見地域	92,643	7.6	10.0	12.4	4.1	14.0	4.6	5.6	18.8	6.0	8.3	22.6	69.1
隠岐地域	9,206	4.6	11.9	3.3	5.6	11.1	6.5	6.4	19.6	4.8	11.6	15.4	73.0
注) 不詳補完	値による。						·	·					

¹⁾ 全国において、就業者数が全就業者の5%以上の産業及び「農業,林業」を掲載している。

出雲地域: 松江市、出雲市、安来市、雲南市、吳南市、大田市、江港市 石見地域: 浜田市、 益田市、大田市、江港市、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町 隠岐地域: 浜田市、石 島町、 知夫村、 隠岐の島町 2) 割合は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、差及び合計は必ずしも一致しない。

(3) 都道府県別にみた島根県の状況

・産業大分類別の割合を都道府県別にみると、島根県は「医療, 福祉」が17.4%で6位、「教育, 学習支援業」が5.6%で6位、「卸売業, 小売業」が14.5%で44位、「運輸業, 郵便業」が3.6%で46位などとなっている。

表7 主な産業(大分類)別15歳以上就業者の割合-都道府県(令和2年)

								主	な産業	大分	類)別就	業者	の割合	(%)	1)					
		計 类 老 % 粉																		
都道	府県	就業者総数 (人)	A農業,林	業	D建設業		E製造業		H運輸業, 郵便業		I卸売業, 小売業		M宿泊業, 飲食サー		0教育,学 習支援業		P医療,福	祉	Rサービス	業
				順位		順位		順位		順位		順位	ビス業	順位		順位		順位	(他に分 類されな いもの)	順位
全	玉	65,468,436	3.0	-	7.4	-	15.9	-	5.6	-	15.8	-	5.6	-	5.1	-	13.5	-	6.9	_
北 淮	爭 道	2,636,824	5.2	19	8.8	12	8.1	46	5.7	11	16.4	9	6.2	5	4.9	31	15.4	18	8.1	3
青 ≉	渠 県	624,097	10.2	1	9.7	4	10.3	43	4.8	30	15.8	14	4.9	42	4.7	37	14.7	20	6.6	12
岩 手	手 県	626,728	8.9	4	9.4	8	15.3	29	5.0	20	15.1	28	5.1	40	4.6	41	14.3	25	5.7	36
宮坊	战 県	1,181,118	3.5	28	10.0	2	12.2	37	6.2	6	17.3	3	5.5	20	5.3	13	12.8	38	7.2	9
秋 日	目 県	482,536	8.5	6	9.7	3	14.1	33	4.0	40	15.7	17	4.8	44	4.6	43	15.8	15	6.1	23
山 釆	9 県	562,460	8.6	5	8.7	13	19.8	13	3.6	47	14.8	38	5.0	41	4.5	46	14.2	26	5.3	44
福島	易県	942,997	6.1	15	10.4	1	19.2	15	4.8	27	14.6	41	5.1	35	4.5	45	12.9	37	6.4	15
茨 坊	. 県	1,478,441	5.1	22	7.8	29	21.1	11	6.1	7	14.6	40	4.6	47	4.8	32	11.8	45	5.7	38
栃オ	、 県	1,010,609	5.2	20	7.1	38	24.1	8	5.3	17	14.6	42	5.5	21	4.6	40	11.8	43	5.4	43
群!	- 県	1,007,967	4.5	24	7.2	37	24.1	7	5.3	18	14.8	37	5.2	29	4.8	34	13.5	31	5.3	45
埼 王	三 県	3,831,603	1.5	44	7.6	33	15.4	28	7.4	2	16.4	8	5.2	27	4.7	38	11.9	42	7.5	8
千 茀	美 県	3,284,654	2.3	39	7.5	34	11.6	40	7.8	1	16.4	10	5.6	18	4.9	30	12.0	41	7.8	5
東京	都	7,970,078	0.3	47	5.4	47	9.6	44	4.9	22	15.0	31	5.8	11	5.2	17	11.0	47	8.5	2
神奈	川県	4,895,351	0.7	45	6.8	42	13.5	35	6.3	5	15.5	19	5.6	17	5.1	21	12.4	40	7.9	4
新源	易県	1,136,258	5.0	23	9.7	5	18.6	17	4.8	26	16.2	13	5.1	37	4.7	36	13.8	28	5.9	31
富山	」県	547,577	2.8	32	8.4	16	24.8	5	4.6	32	14.8	35	4.7	46	4.7	39	13.4	33	6.1	21
石 川		596,626	2.3	38	8.3	21	19.5	14	4.8	28	16.5	7	6.2	4	5.4	12	13.5	30	6.0	25
福 扌		415,138	3.0	31	9.5	7	22.1	9	4.1	38	14.8	34	5.2	30	5.1	24	13.4	32	5.7	34
山季		425,516	6.7	14	7.6	32	20.2	12	3.9	44	14.5	43	6.7	3	5.1	22	13.0	36	5.2	46
長 里		1,086,918	8.5	7	7.4	35	21.2	10	4.0	42	14.3	47	6.1	7	4.3	47	13.6	29	4.9	47
岐阜		1,031,928		33	8.0	24	24.7	6	4.8	24	15.2	24	5.4	22	4.8	33	12.8	39	5.6	41
静區		1,924,210	3.3	30	7.3	36	25.4	3	5.5	14	15.1	29	5.8	13	4.5	44	11.8	44	5.6	40
愛矢	1 県	4,012,428	1.8	42	6.8	41	25.6	2	5.9	10	15.6	18	5.4	24	4.6	42	11.4	46	6.2	18
三重		919,390	2.7	34	7.0	39	25.0	4	5.6	13	14.5	45	5.4	23	4.7	35	13.1	34	6.1	22
滋賀		732,254	2.4	36	5.8	46	27.1	1	4.8	29	14.4	46	5.2	28	5.6	7	13.0	35	5.9	29
京者		1,296,738	1.8	41	5.9	45	16.5	22	4.9	21	16.7	5		2	6.9		14.5	23	6.6	13
大阪		4,490,257	0.5	46	6.8	40	15.7	25	6.6	3	17.4	2	6.1	6	5.0	27	14.1	27	7.6	
兵 庫		2,673,625		43	6.4	43	18.4	18		9	16.3	11	5.6	16	5.6	8		24	6.7	11
奈 島		631,506		37	6.0	44	16.1	23	l	33	17.1	4		19	6.4	2		17	6.8	10
和歌		463,096		9	7.7	30	14.6		4.9	23	15.3	23	5.7	15	5.3	16	l	14	6.0	27
鳥取		286,412	7.4	11	7.9	27	13.8	34	4.2	37	15.0	30	5.3	25	5.7	4		9	6.1	20
島村岡山		348,142 934,872	5.9 4.1	17 26	9.1 8.0	9 25	14.3 18.9	31 16	3.6 6.0	46 8	14.5 15.8	44 15	5.1 4.8	38 45	5.6 5.6	6		6 19	6.4 5.9	14 30
広島		1,431,008	2.5	35	7.7	31	18.4	19	5.7	12	16.6	6	5.1	33	5.2	20	l	22	6.3	17
山口		658,062	3.6	27	9.0	10	17.3		l	16	15.4	22	5.1	36	5.1	25	16.3	13	6.0	24
徳島		344,033		12	7.9	26	15.5		3.9	43	14.9	33			5.4	10		5	5.7	
香川		477,620		25			17.3				16.2				5.2	18		21	5.7	
愛媛		654,362		16	8.1	23	15.7			19	15.5		5.1	39	4.9			11	6.0	
高矢		344,704		3	8.4	17	8.4			45	15.8				5.6			3	5.5	
福區		2,546,552		40	8.2	22	11.7			43	17.5	10		14	5.1	23		16	7.6	
佐賀		417,178		13	8.4	18	15.6		l	25	14.6	39	5.1	34	5.2	19		10	5.8	
長嶋		648,138		21	8.5	15	10.8		4.4	34	15.2	25	5.8	9	5.3	14	l	2	6.3	
熊本		874,582		8	8.3		12.8		l	41	15.2	26	5.3		5.0	28	l	4	6.0	
大久		550,479					14.2			36	15.1	27	5.9		5.0			7	6.1	
宮岬		533,427		2	8.5	14	12.1			39	15.1				5.3	15	l	8	5.9	
鹿児		768,983		10		19	10.8			35	15.5				5.4		18.7	1	5.6	
	■県	730,954		29	9.5	6	4.9		4.6	31	14.8				6.1	3		12	9.2	
		150,554	0.0	23	J.J		7.3	11	7.0	91	17.0	- 50	0.0		0.1		10.0	14	3.4	

注) 不詳補完値による。

¹⁾ 全国において、就業者数が全就業者の5%以上の産業及び「農業,林業」を掲載している。

4 職業大分類別就業者の状況

(1) 島根県の状況

- ・15歳以上就業者について、職業大分類別にみると、「事務従事者」が65,389人(18.8%)と最も多く、次いで「専門的・技術的職業従事者」59,951人(17.2%)、「生産工程従事者」50,836人(14.6%)などとなっている。
- ・前回調査と比べると、「専門的・技術的職業従事者」の構成比が最も増加した。
- ・男女別にみると、男性は「生産工程従事者」が34,774人(18.5%)と最も多く、次いで「専門的・技術的職業従事者」25,486人(13.6%)、「事務従事者」24,504人(13.0%)などとなっている。 女性は「事務従事者」が40,885人(25.5%)と最も多く、次いで「専門的・技術的職業従事者」34,465人(21.5%)、「サービス職業従事者」32,745人(20.5%)などとなっている。
- ・男女別割合をみると、「建設・採掘従事者」、「輸送・機械運転従事者」、「保安職業従事者」、「管理 的職業従事者」などで男性の比率が高い。
 - 一方、「サービス職業従事者」、「事務従事者」、「専門的・技術的職業従事者」で女性の比率が高くなっている。

表8 職業(大分類)、男女別 15 歳以上就業者一島根県(平成 27 年~令和 2 年)

	衣 の 戦未(八万段)、	, 73 ×711	10 成火工	_小人木 日	西似木 (一,火 2 / 3	+. • TIAN	2 +)	
		実数	(人)		割合(%)		男:	女別割合(%	,)
	区分	平成 27年	令和 2年	平成 27年	令和 2年	差 (ポイント)	平成 27年	令和 2年	差 (ポイント)
総数	(349,363	348,142	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0
A	管理的職業従事者	8,409	7,721	2.4	2.2	-0.2	100.0	100.0	0.0
В	専門的・技術的職業従事者	55,699	59,951	15.9	17.2	1.3	100.0	100.0	0.0
С	事務従事者	63,607	65,389	18.2	18.8	0.6	100.0	100.0	0.0
D	販売従事者	38,832	34,808	11.1	10.0	-1.1	100.0	100.0	0.0
E	サービス職業従事者	46,537	45,997	13.3	13.2	-0.1	100.0	100.0	0.0
F	保安職業従事者	7,086	7,170	2.0	2.1	0.0	100.0	100.0	0.0
G	農林漁業従事者	26,505	21,933	7.6	6.3	-1.3	100.0	100.0	0.0
Н	[生産工程従事者	49,069	50,836	14.0	14.6	0.6	100.0	100.0	0.0
I	輸送・機械運転従事者	11,852	11,258	3.4	3.2	-0.2	100.0	100.0	0.0
J	建設・採掘従事者	20,815	20,175	6.0	5.8	-0.2	100.0	100.0	0.0
K	運搬・清掃・包装等従事者	20,952	22,904	6.0	6.6	0.6	100.0	100.0	0.0
男		190,623	188,086	100.0	100.0	0.0	54.6	54.0	-0.6
A	管理的職業従事者	7,100	6,602	3.7	3.5	-0.2	84.4	85.5	1.1
В	専門的・技術的職業従事者	23,880	25,486	12.5	13.6	1.0	42.9	42.5	-0.4
С	事務従事者	24,381	24,504	12.8	13.0	0.2	38.3	37.5	-0.9
D	販売従事者	20,756	18,007	10.9	9.6	-1.3	53.5	51.7	-1.7
E	サービス職業従事者	13,241	13,252	6.9	7.0	0.1	28.5	28.8	0.4
F	保安職業従事者	6,740	6,701	3.5	3.6	0.0	95.1	93.5	-1.7
G	農林漁業従事者	17,742	15,097	9.3	8.0	-1.3	66.9	68.8	1.9
Н	[生産工程従事者	33,204	34,774	17.4	18.5	1.1	67.7	68.4	0.7
I		11,502	10,888	6.0	5.8	-0.2	97.0	96.7	-0.3
J	建設・採掘従事者	20,391	19,678	10.7	10.5	-0.2	98.0	97.5	-0.4
K	運搬・清掃・包装等従事者	11,686	13,097	6.1	7.0	0.8	55.8	57.2	1.4
女		158,740	160,056	100.0	100.0	0.0	45.4	46.0	0.6
A	管理的職業従事者	1,309	1,119	0.8	0.7	-0.1	15.6	14.5	-1.1
В	専門的・技術的職業従事者	31,819	34,465	20.0	21.5	1.5	57.1	57.5	0.4
C	事務従事者	39,226	40,885	24.7	25.5	0.8	61.7	62.5	0.9
D	販売従事者	18,076	16,801	11.4	10.5	-0.9	46.5	48.3	1.7
	サービス職業従事者	33,296	32,745	21.0	20.5	-0.5	71.5	71.2	-0.4
F	保安職業従事者	346	469	0.2	0.3	0.1	4.9	6.5	1.7
G	農林漁業従事者	8,763	6,836	5.5	4.3	-1.2	33.1	31.2	-1.9
	[生産工程従事者	15,865	16,062	10.0	10.0	0.0	32.3	31.6	-0.7
I	輸送・機械運転従事者	350	370	0.2	0.2	0.0	3.0	3.3	0.3
J	建設・採掘従事者	424	497	0.3	0.3	0.0	2.0	2.5	0.4
	運搬・清掃・包装等従事者	9,266	9,807	5.8	6.1	0.3	44.2	42.8	-1.4
3/4- \	ア ※ 妹 今 は 1x ト フ								

注)不詳補完値による。

(2) 市町村別の状況

・職業大分類別の割合を市町村別にみると、表9のとおりとなっている。

表 9 職業(大分類)、男女別 15 歳以上就業者一市町村(令和 2 年)

市町村	就業者 総数	A 管理的職 業従事者	B 専門的・ 技術的職 業従事者	C 事務従事 者	D 販売従事 者	E サービス 職業従 事者	F 保安職業 従事者	G 農林漁業 従事者	H 生産工程 従事者	I 輸送・機 械運転従 事者	J 建設・採 掘従事者	K 運搬・清 掃・包装 等従事者
総数(人)												
島根県	348,142	7,721	59,951	65,389	34,808	45,997	7,170	21,933	50,836	11,258	20,175	22,904
松江市	105,140	2,418	20,116	23,908	12,311	13,806	2,372	3,400	11,309	3,025	5,549	6,926
浜 田 市	27,909	718	4,402	5,171	2,535	3,832	910	1,557	3,516	1,169	1,967	2,132
出 雲 市	93,315	1,700	16,796	15,352	9,878	11,489	1,633	4,951	17,996	2,547	5,197	5,776
益 田 市	22,134	479	4,063	3,643	2,286	2,992	423	1,564	2,669	840	1,514	1,661
大 田 市	16,136	431	2,388	3,005	1,219	2,151	290	1,355	2,581	550	1,037	1,129
安 来 市	19,657	398	2,810	3,706	1,542	2,378	306	1,959	3,842	653	814	1,249
江 津 市	11,045	272	1,864	2,028	983	1,617	257	429	1,690	470	660	775
雲南市	19,553	331	2,788	3,279	1,751	2,546	354	1,845	3,435	653	1,278	1,293
奥出雲町	6,142	147	705	841	469	804	80	1,028	1,094	213	370	391
飯 南 町	2,486	92	299	345	172	395	37	504	287	93	122	140
川 本 町	1,547	56	241	270	104	240	53	196	130	66	100	91
美 郷 町	1,996	54	277	339	129	322	35	248	226	104	148	114
邑南町	5,343	139	818	808	296	873	88	1,063	557	174	289	238
津和野町	3,431	114	453	593	288	517	64	446	360	160	189	247
吉 賀 町	3,102	77	466	432	183	450	30	374	597	118	193	182
海 士 町	1,147	43	186	195	77	181	22	166	76	44	93	64
西ノ島町	1,354	49	188	234	85	258	46	203	49	50	109	83
知 夫 村	305	10	44	56	20	50	12	52	7	14	27	13
隠岐の島町	6,400	193	1,047	1,184	480	1,096	158	593	415	315	519	400
構成割合 (%) 島 根 県	100.0	2.2	17.2	18.8	10.0	13.2	2.1	6.3	14.6	3.2	5.8	6.6
松江市	100.0	2.3	19.1	22.7	11.7	13.1	2.3	3.2	10.8	2.9	5.3	6.6
浜田市	100.0	2.6	15.8	18.5	9.1	13.7	3.3	5.6	12.6	4.2	7.0	7.6
出雲市	100.0	1.8	18.0	16.5	10.6	12.3	1.7	5.3	19.3	2.7	5.6	6.2
益田市	100.0	2.2	18.4	16.5	10.3	13.5	1.9	7.1	12.1	3.8	6.8	7.5
大田市	100.0	2.7	14.8	18.6	7.6	13.3	1.8	8.4	16.0	3.4	6.4	7.0
安 来 市	100.0	2.0	14.3	18.9	7.8	12.1	1.6	10.0	19.5	3.3	4.1	6.4
江 津 市	100.0	2.5	16.9	18.4	8.9	14.6	2.3	3.9	15.3	4.3	6.0	7.0
雲 南 市	100.0	1.7	14.3	16.8	9.0	13.0	1.8	9.4	17.6	3.3	6.5	6.6
奥出雲町	100.0	2.4	11.5	13.7	7.6	13.1	1.3	16.7	17.8	3.5	6.0	6.4
飯 南 町	100.0	3.7	12.0	13.9	6.9	15.9	1.5	20.3	11.5	3.7	4.9	5.6
川 本 町	100.0	3.6	15.6	17.5	6.7	15.5	3.4	12.7	8.4	4.3	6.5	5.9
美 郷 町	100.0	2.7	13.9	17.0	6.5	16.1	1.8	12.4	11.3	5.2	7.4	5.7
邑南町	100.0	2.6	15.3	15.1	5.5	16.3	1.6	19.9	10.4	3.3	5.4	4.5
津和野町	100.0	3.3	13.2	17.3	8.4	15.1	1.9	13.0	10.5	4.7	5.5	7.2
吉賀町	100.0	2.5	15.0	13.9	5.9	14.5	1.0	12.1	19.2	3.8	6.2	5.9
海士町	100.0	3.7	16.2	17.0	6.7	15.8	1.9	14.5	6.6	3.8	8.1	5.6
西ノ島町	100.0	3.6	13.9	17.3	6.3	19.1	3.4	15.0	3.6	3.7	8.1	6.1
知 夫 村	100.0	3.3	14.4	18.4	6.6	16.4	3.9	17.0	2.3	4.6	8.9	4.3
<u>隠岐の島町</u>	100.0	3.0	16.4	18.5	7.5	17.1	2.5	9.3	6.5	4.9	8.1	6.3

注) 不詳補完値による。

(3) 都道府県別にみた島根県の状況

・職業大分類別の割合を都道府県別にみると、島根県は「サービス職業従事者」が13.2%で10位、 「農林漁業従事者」が6.3%で17位、「販売従事者」が10.0%で43位、「運搬・清掃・包装等従事者」 が6.6%で46位などとなっている。

表 10 主な職業(大分類) 別 15 歳以上就業者の割合一都道府県(令和2年)

						主な産業	(大学	}類)別就	業者 σ	割合 (%)) 1)				
						工。在未	()(),	758/ 7/1/1/20	***	P11 (70)	, 1)				
都道府県	就業者総数	B専門的・		C事務従事	去	D販売従事	*	Eサービ		G農林漁		H生産工		K運搬・清	
印坦州州	(人)	技術的職		一种伤化中	-18	以及がルモサ	-18	ス職業従		業従事者		程従事者		掃·包装	
		業従事者	順位		順位		順位	事者	順位		順位		順位	等従事者	順位
全 国	65,468,436	18.7	-	21.0	-	12.4	-	12.1	-	3.1	-	13.4	-	7.5	_
北 海 道	2,636,824	16.8	27	19.3	15	11.7	15	13.5	8	5.9	19	9.7	45	8.3	3
青 森 県	624,097	13.9	47	16.7	47	10.4	37	12.7	19	10.8	1	11.8	39	7.8	9
岩 手 県	626,728	14.6	44	17.5	44	9.8	47	12.1	28	9.2	4	15.3	21	7.4	27
宮城県	1,181,118	16.5	32	22.0	5	12.3	11	11.6	39	3.8	29	12.0	38	7.4	29
秋 田 県	482,536	14.7	43	17.8	36	10.0	44	13.2	9	8.1	7	14.9	23	7.4	25
山形県	562,460	14.3	46	17.4	45	10.2	40	12.3	27	8.4	5	18.2	10	6.6	43
福島県	942,997	14.4	45	17.9	34	10.4	35	11.6	40	6.0	18	17.7	12	7.4	28
茨 城 県	1,478,441	16.6	31	18.8	20	10.3	39	10.9	46	5.2	21	17.9	11	7.8	10
栃木県	1,010,609	16.6	29	17.7	42	10.5	34	11.3	42	5.1	22	19.6	8	7.7	12
群馬県	1,007,967	15.8	38	17.7	41	10.7	29	12.0	31	4.4	25	20.4	5	7.7	13
埼 玉 県	3,831,603	18.1	13	22.3	4	13.5	6	11.3	43	1.5	44	12.5	34	8.6	1
千 葉 県	3,284,654	18.7	8	23.3	2	13.3	7	12.0	32	2.4	38	9.9	42	8.3	2
東京都	7,970,078	25.2	1	27.2	1	14.3	2	11.0	45	0.4	47	6.3	47		
神奈川県	4,895,351	22.8	2	23.1	3		4	11.9	34	0.8	45	9.7	44	7.0	
新潟県	1,136,258	15.2	42	18.5	25	10.6	30	12.5	24	4.8	23	17.2	15	7.7	11
富山県	547,577	16.3	34	18.5	23	10.8	27	11.4	41	2.9	33	20.8	3	7.5	18
石 川 県	596,626	16.9	26	18.7	22	12.2	12	12.8	18	2.5	36	17.2	16		
福井県	415,138	16.1	36	19.4	14	9.8	46	11.7	38	3.1	31	19.7	7		33
山梨県	425,516	16.1	37	18.4	27	10.7	28	13.0	14	6.7	14		17		
長野県	1,086,918	16.3	33	17.9	33		45	12.6	23	8.0	8		13		
岐阜県	1,031,928	15.4	41	19.3	16		33	11.8	36	2.7	34		4		
静岡県	1,924,210	15.5	40	18.5	26		26	11.7	37	3.4	30		6		
愛知県	4,012,428	17.5	18	19.9	12	12.2	13	10.9	47	1.8	42	19.4	9		
三重県	919,390	15.6	39	18.3	30		36	12.1	29	3.1	32	21.2	1	8.0	
滋賀県	732,254	18.2	12	18.9	19	11.0	22	11.3	44	2.5	37	20.9	2		
京都府	1,296,738	19.6	4	20.2	10		8	13.7	5	1.9	41	13.1	31	7.2	
大阪府	4,490,257	18.8	6	22.0	6		1	13.0	15	0.5	46		37	8.2	
兵庫県	2,673,625	19.0	5	20.8	8		9	12.5	25	1.8	43		27	7.7	15
奈良県	631,506	19.7	3	21.2	7		5	12.9	17	2.3	39	12.6	33		
和歌山県	463,096	16.2	35	17.8	40	11.0	24	13.5	7	7.9	10		30		16
鳥取県	286,412	17.5	17	18.3	29	10.5	31	13.0	16	7.4	11	13.9	29		
島根県	348,142	17.2	22	18.8		10.0		13.2	10			14.6	25		
岡山県	934,872	17.4		18.5	24		18	11.8	35	4.0	26		14		
広島県	1,431,008	17.7			17		10	12.0			35		19		
山口県	658,062	16.7		19.0			42	12.7	21	4.0			18		
徳島県	344,033	18.5		17.8			32	12.4	26	7.4			26		
香川県	477,620			19.5			14	11.9		4.7	24		20		
愛媛県	654,362	16.6		18.3			23	13.1	12	6.5			24		
高知県	344,704	18.2	11	17.8			20	13.1		9.6	2		43		
福岡県	2,546,552	18.7	9	20.8	9		3	12.7	20	2.3	40		41	7.5	
佐賀県	417,178	16.7		18.0	32		38	12.7	22	7.3			22		
長崎県	648,138	17.4		17.1	46		19	14.5		6.5	16		36		
熊本県	874,582	17.4		17.1				13.0		8.3			35		
大分県	550,479	17.9		17.8			17 21	13.5		5.8			28		
宮崎県	533,427	17.0		18.1	31		41	13.5 13.1		9.2			32		
西 呵 宗 鹿児島県	768,983	17.6			43		25	14.2	11 3				32 40		
神 縄 県	788,983	18.7			11										
	完値による。	10.7		20.2	11	11.5	10	15.2	1	ა.9	48	1.0	46	1.1	14

注)不詳補完値による。 1)全国において、就業者数が全就業者の5%以上の職業及び「農林漁業従事者」を掲載している。

5 夫婦の労働力状態

(1)島根県の状況

・夫婦共に「就業者」(夫婦共働き)の世帯は83,808世帯で、共働き率は58.7%となっている。

表 11 夫婦の就業・非就業別夫婦のいる一般世帯数、共働き率-島根県(平成 27 年~令和 2 年)

年次	夫婦のいる 一般世帯 総数	夫が 就業者 1)	妻が 就業者	共働き率 (%) 3)	妻が 非就業者 2)	夫が 非就業者 1)2)	妻が 就業者	妻が 非就業者 2)	夫または妻 の労働状態 不詳
平成27年	153,308	113,666	85,767	56.5	27,899	38,052	6,883	31,169	1,590
令和2年	147,896	106,548	83,808	58.7	22,740	36,216	7,013	29,203	5,132

¹⁾ 妻の労働力状態「不詳」を除く。

(2) 市町村別の状況

・共働き率について市町村別にみると、飯南町が65.5%と最も高く、次いで邑南町が64.1%、雲南市が63.8%などとなっている。

表 12 夫婦の就業・非就業別夫婦のいる一般世帯数、共働き率一市町村(令和2年)

	市町村		夫婦のいる 一般世帯 総数	夫が就業者 1)	妻が 就業者	共働き ² (%)	率 3) 順位	妻が 非就業者 2)	夫が 非就業者 1)2)	妻が就業者	妻が 非就業者 2)	夫または妻 の労働状態 不詳
島	根	県	147,896	106,548	83,808	58.7	-	22,740	36,216	7,013	29,203	5,132
松	江	市	44,123	31,426	23,924	57.3	7	7,502	10,356	1,898	8,458	2,341
浜	田	市	11,799	8,325	6,485	56.0	8	1,840	3,247	653	2,594	227
出	雲	市	37,849	28,662	23,049	63.7	4	5,613	7,517	1,638	5,879	1,670
益	田	市	10,425	7,026	5,511	54.6	10	1,515	3,064	592	2,472	335
大	田	市	7,526	5,143	4,037	54.3	11	1,106	2,298	405	1,893	85
安	来	市	8,038	5,912	4,834	61.6	6	1,078	1,937	372	1,565	189
江	津	市	5,203	3,424	2,636	51.4	14	788	1,706	305	1,401	73
雲	南	市	8,035	6,241	5,053	63.8	3	1,188	1,684	332	1,352	110
奥	出 雲	町	2,592	1,987	1,607	62.3	5	380	594	118	476	11
飯	南	町	1,020	783	664	65.5	1	119	230	54	176	7
JII	本	町	716	484	378	52.9	12	106	230	29	201	2
美	郷	町	967	622	486	50.4	16	136	342	57	285	3
邑	南	町	2,281	1,747	1,454	64.1	2	293	520	114	406	14
津	和 野	町	1,612	1,075	825	52.0	13	250	513	97	416	24
吉	賀	町	1,388	947	761	55.7	9	186	419	89	330	22
海	士	町	498	330	254	51.0	15	76	168	29	139	-
西	ノ島	町	638	386	276	43.3	19	110	252	43	209	_
知	夫	村	139	89	63	45.3	18	26	50	8	42	_
隠り	岐の島	; 町	3,047	1,939	1,511	49.9	17	428	1,089	180	909	19

¹⁾ 妻の労働力状態「不詳」を除く。

^{2) 「}完全失業者」及び「非労働力人口」

³⁾ 共働き率は分母となる夫婦のいる一般世帯総数から夫又は妻の労働力状態「不詳」の世帯を除いて算出した。

^{2) 「}完全失業者」及び「非労働力人口」

³⁾ 共働き率は、分母となる夫婦のいる一般世帯総数から夫または妻の労働力状態「不詳」を除いて算出した。

(3) 都道府県別にみた島根県の状況

・共働き率を都道府県別にみると、島根県の58.7%は、福井県61.2%、山形県59.9%に次いで、 3位となっている。

表13 夫婦の就業・非就業別夫婦のいる一般世帯数、共働き率-都道府県(令和2年)

-		1		· -		111200 701		17E/117K (
	夫婦のいる	l	妻が			妻が	夫が	妻が	妻が	夫または
都道府県	一般世帯総	夫が就業者	要が 就業者 「			非就業者	非就業者	就業者	非就業者	妻の労働
IP /2 /11 /1	数数	1)	ル 未日	共働き	赵 3)	升 机 未 有 2)	1) 2)	机未有	か M 未 石 2)	状態不詳
				(%)	順位	2)	1, 2,		2)	V CALL I BI
全 国	28,058,120	19,023,431	13,206,934	51.6	_	5,816,497	6,561,460	1,127,770	5,433,690	2,473,229
北 海 道	1,179,833	773,328	511,345	47.1	46	261,983	311,864	43,013	268,851	94,641
青 森 県	263,604	186,454	137,547	53.7	19	48,907	69,491	12,118	57,373	7,659
岩 手 県	260,485	188,614	140,874	55.6	11	47,740	64,896	11,583	53,313	6,975
宮城県	499,442	351,867	241,141	51.4	32	110,726	117,718	18,576	99,142	29,857
秋 田 県	214,892	149,081	112,698	54.1	14	36,383	59,103	9,856	49,247	6,708
山形県	234,817	172,926	136,503	59.9	2	36,423	54,840	10,479	44,361	7,051
福島県	398,637	278,422	202,563	54.0	16	75,859	96,646	16,760	79,886	23,569
茨 城 県	654,045	451,257	315,760	51.2	34	135,497	165,110	27,907	137,203	37,678
栃木県	437,281	307,215	217,870	53.2	24	89,345	102,584	18,932	83,652	27,482
群馬県	442,643	315,047	228,219	54.0	15	86,828	107,420	18,799	88,621	20,176
埼玉県	1,690,869	1,150,970	765,900	49.7	39	385,070	390,631	66,086	324,545	149,268
千 葉 県	1,446,601	959,667	640,208	49.1	42	319,459	344,678	56,851	287,827	142,256
東京都	2,895,715		1,257,929	53.3	23	603,979	499,778	91,844		534,029
神奈川県	2,113,468		920,620	49.2	41	488,202	463,817	75,895		240,829
新潟県	490,458	349,478	267,683	56.4	9	81,795	124,717	21,225	103,492	16,263
富山県	234,035	169,856	132,323	58.3	4	37,533	57,018	11,830	45,188	7,161
石 川 県	254,608		140,598	57.9	6	43,134		11,869		11,626
福井県	170,902		100,844	61.2	1	27,018	36,846	8,056		6,194
山 梨 県	185,884	133,620	98,884	56.0	10	34,736	42,971	8,107		9,293
長 野 県	473,261		260,588	57.3	7	84,660	109,578	20,856		18,435
岐阜県	459,634		240,496	54.8	12	88,248	109,798	21,309		21,092
静岡県	829,493		429,409	53.8	17	164,509	203,814	39,317		31,761
愛 知 県	1,704,636		835,343	53.1	25	375,012	363,125	66,880		131,156
三重県	412,998		204,757	53.1	26	80,029	101,030	18,984		27,182
滋賀県	327,959		162,769	53.4	21	68,263	73,501	13,676		23,426
京都府	562,125		244,514	49.6	40	115,358	133,329	21,520		68,924
大 阪 府	1,896,686		773,722	47.8	45	417,773	427,470	68,286		277,721
兵 庫 県	1,249,672		546,883	48.2	44	279,137	309,010	47,745		114,642
奈 良 県	318,018		130,916	44.4	47	73,782	90,053	12,211		23,267
和歌山県	215,166		101,384	50.1	38	44,301	56,644	8,772		12,837
鳥取県	118,892	84,244	65,712	58.0	5	18,532	29,024	6,130	22,894	5,624
島根県	147,896	106,548	83,808	58.7	3	22,740	36,216	7,013	29,203	5,132
岡山県	418,921	287,331	205,748	52.2	28	81,583	106,466	18,233	88,233	25,124
広島県	641,681		309,767	51.4	31	133,985	158,985	26,909		38,944
山口県	309,476		143,694	48.4	43	63,465	89,873	15,076	74,797	12,444
徳島県	160,378		79,680	51.9	30	28,501	45,373	7,950		6,824
香 川 県	218,258	148,147	107,386	52.1	29	40,761	57,784	9,994	47,790	12,327
愛 媛 県			142,730	50.4	36	59,057	81,497	13,284	68,213	19,630
高 知 県	149,101	95,684	73,495	53.8	18	22,189	40,914	7,865	33,049	12,503
福岡県	1,087,422		500,698	50.3	37	236,152	259,281	44,536	214,745	91,291
佐 賀 県	173,885		96,252	57.3	8	31,505	40,367	8,137	32,230	5,761
長崎県			144,611	51.3	33	56,865	80,225	13,401	66,824	10,457
熊本県	380,888		197,459	54.5	13	67,792	96,847	17,633	79,214	18,790
大 分 県	254,222		124,087	50.7	35	49,621	71,241	11,436	59,805	9,273
宮崎県	241,610		124,254	53.7	20	40,954	66,265	11,651	54,614	10,137
鹿児島県	357,443		180,696	52.3	27	68,561	96,539	17,129	79,410	11,647
沖 縄 県			126,567	53.4	22	52,545	57,833	12,051	45,782	48,163

¹⁾ 妻の労働力状態「不詳」を除く。

^{2) 「}完全失業者」及び「非労働力人口」

³⁾ 共働き率は、分母となる夫婦のいる一般世帯総数から夫または妻の労働力状態「不詳」を除いて算出した。

6 外国人の労働力状態

(1)島根県の状況

- ・ 県内に在住する外国人就業者は、6,108人となっている。 男女別にみると、男性が2,930人、女性が3,178人となっている。
- ・前回調査と比べ、外国人就業者は2,202人(56.4%)増加した。男女別にみると、男性が1,252人(74.6%)増加、女性が950人(42.6%)増加した。

表 14 外国人の労働力状態、男女別 15 歳以上人口一島根県(平成 27 年~令和 2 年)

	甲士 国籍	平成	令和	平成27年~名	う和2年の差
	男女、国籍	27年	2 年	増減数(人)	増減率(%)
	15歳以上人口(外国人)	5,002	7,619	2,617	52.3
	労働力人口	3,990	6,221	2,231	55.9
総	就業者	3,906	6,108	2,202	56.4
数	完全失業者	84	113	29	34.5
	非労働力人口	768	789	21	2.7
	労働力状態「不詳」	244	609	365	149.6
	15歳以上人口(外国人)	2,104	3,573	1,469	69.8
	労働力人口	1,710	2,985	1,275	74.6
男	就業者	1,678	2,930	1,252	74.6
77	完全失業者	32	55	23	71.9
	非労働力人口	248	267	19	7.7
	労働力状態「不詳」	146	321	175	119.9
	15歳以上人口(外国人)	2,898	4,046	1,148	39.6
	労働力人口	2,280	3,236	956	41.9
女	就業者	2,228	3,178	950	42.6
女	完全失業者	52	58	6	11.5
	非労働力人口	520	522	2	0.4
	労働力状態「不詳」	98	288	190	193.9

(2) 国籍別にみた外国人就業者の状況

- ・外国人就業者を国籍別にみると、ブラジルが2,458人(40.2%)と最も多く、次いでベトナムが1,258人(20.6%)、中国が778人(12.7%)、フィリピンが598人(9.8%)、韓国,朝鮮が319人(5.2%)となっている。
- ・前回調査と比べると、ブラジルが1,198人 (95.1%)、ベトナムが1,021人 (430.8%) 増加した。
- ・男女別割合をみると、インドネシア、ブラジルなどで男性の比率が高く、タイ、フィリピンなどで女性の比率が高くなっている。

表 15 国籍別外国人就業者一島根県(平成 27 年~令和 2 年)

			平成27年			令和2年		平成27年~台	計和2年の差
	男女、国籍	総数 (人)	国籍別 割合 (%)	男女別 割合 (%)	総数 (人)	国籍別 割合 (%)	男女別 割合 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)
総	数	3,906	100.0	100.0	6,108	100.0	100.0	2,202	56.4
	ブラジル	1,260	32.3	100.0	2,458	40.2	100.0	1,198	95.1
	ベトナム	237	6.1	100.0	1,258	20.6	100.0	1,021	430.8
	中国	1,076	27.5	100.0	778	12.7	100.0	-298	-27.7
	フィリピン	478	12.2	100.0	598	9.8	100.0	120	25.1
	韓国,朝鮮	397	10.2	100.0	319	5.2	100.0	-78	-19.6
	アメリカ	88	2.3	100.0	110	1.8	100.0	22	25.0
	インドネシア	90	2.3	100.0	106	1.7	100.0	16	17.8
	タイ	26	0.7	100.0	50	8.0	100.0	24	92.3
	その他 1)	254	6.5	100.0	431	7.1	100.0	177	69.7
男		1,678	100.0	43.0	2,930	100.0	48.0	1,252	74.6
	ブラジル	921	54.9	73.1	1,559	53.2	63.4	638	69.3
	ベトナム	60	3.6	25.3	465	15.9	37.0	405	675.0
	中国	238	14.2	22.1	283	9.7	36.4	45	18.9
	フィリピン	31	1.8	6.5	122	4.2	20.4	91	293.5
	韓国,朝鮮	219	13.1	55.2	172	5.9	53.9	-47	-21.5
	アメリカ	47	2.8	53.4	66	2.3	60.0	19	40.4
	インドネシア	49	2.9	54.4	73	2.5	68.9	24	49.0
	タイ	5	0.3	19.2	5	0.2	10.0	0	0.0
	その他 1)	108	6.4	42.5	185	6.3	42.9	77	71.3
女		2,228	100.0	57.0	3,178	100.0	52.0	950	42.6
	ブラジル	339	15.2	26.9	899	28.3	36.6	560	165.2
	ベトナム	177	7.9	74.7	793	25.0	63.0	616	348.0
	中国	838	37.6	77.9	495	15.6	63.6	-343	-40.9
	フィリピン	447	20.1	93.5	476	15.0	79.6	29	6.5
	韓国,朝鮮	178	8.0	44.8	147	4.6	46.1	-31	-17.4
	アメリカ	41	1.8	46.6	44	1.4	40.0	3	7.3
	インドネシア	41	1.8	45.6	33	1.0	31.1	-8	-19.5
	タイ	21	0.9	80.8	45	1.4	90.0	24	114.3
	その他 1)	146	6.6	57.5	246	7.7	57.1	100	68.5

¹⁾ 無国籍及び国名「不詳」を含む。

(3) 産業別にみた外国人就業者の状況

- ・外国人就業者を産業大分類別にみると、「製造業」が3,870人(63.4%)と最も多く、次いで「宿 泊業,飲食サービス業」351人(5.7%)、「卸売業,小売業」307人(5.0%)などとなっている。
- ・「製造業」就業者3,870人を国籍別にみると、ブラジルが2,070人 (53.5%) と最も多く、次いでベトナム897人 (23.2%)、中国464人 (12.0%) などとなっている。

男女別にみると、男性1,838人のうち、ブラジルが1,324人 (72.0%) となっている一方、女性2,032人のうち、ブラジル746人 (36.7%)、ベトナム617人 (30.4%) となっている。

表 16 国籍、産業(大分類)、男女別 15 歳以上外国人就業者数一島根県(令和2年)

			主な[国籍別の	産業(ナ	て分類)が	別就業者	数の状況	2(人)		(再掲)産	業三区分別	川の割合 2)
男女、国籍	総数(人)	A農業, 林業	D建設 業	E製造 業	I卸売 業, 小売 業	M宿泊 業,飲食 サービス 業	O教育, 学習支 援業	P医療, 福祉	Rサービ ス業(他 に分類 されない もの)	T分類 不能の 産業	第1次 産業	第2次 産業	第3次 産業
総数	6, 108	145	297	3,870	307	351	184	140	233	317	179	4, 167	1,445
ブラジル	2, 458	2	12	2,070	22		9	14	71	191	2	2,082	183
ベトナム	1, 258	56	101	897	76		2	6	47	35	56	998	169
中国	778	10	42	464	53	75	19	27	20	38	14	506	220
フィリピン	598	41	52	188	53	120	12	46	23	21	43	240	294
韓国,朝鮮	319	5	32	24	57	67	18	29	38	4	5	56	254
アメリカ	110	-	-	1	2	2	73	2	7	3	-	1	106
インドネシア	106	3	18	33	8	6	2	3	2	1	30	51	24
タイ	50	14	-	28	-	2	1	-	3	-	14	28	8
その他 1)	431	14	40	165	36	29	48	13	22	24	15	205	187
男	2,930	39	287	1,838	117	105	95	19	131	174	67	2, 125	564
ブラジル	1,559	1	12	1,324	10	8	2	1	55	124	1	1,336	98
ベトナム	465	6	101	280	18	12	1	2	25	15	6	381	63
中国	283	2	39	143	20	35	10	4	4	18	2	182	81
フィリピン	122	15	50	33	4		1	-	1	-	15	83	24
韓国,朝鮮	172	2	27	18	31	27	6	8	28	1	2	45	124
アメリカ	66	-	-	1	2	1	47	-	4	1	-	1	64
インドネシア	73	3	18	16	6	1	-	-	-	1	30	34	8
タイ	5	4	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	1
その他 1)	185	6	40	23	26		28	4	13	14	7	63	101
女	3, 178	106	10	2,032	190		89	121	102	143	112	2,042	881
ブラジル	899	1	-	746	12		7	13	16	67	1	746	85
ベトナム	793	50	-	617	58		1	4	22	20	50	617	106
中国	495	8	3	321	33		9	23	16	20	12	324	139
フィリピン	476	26	2	155	49	119	11	46	22	21	28	157	270
韓国,朝鮮	147	3	5	6	26	40	12	21	10	3	3	11	130
アメリカ	44	-	-	-	-	1	26	2	3	2	-	-	42
インドネシア	33	-	-	17	2	5	2	3	2	-	-	17	16
タイ	45	10	-	28	-	2	1	-	2	-	10	28	7
その他 1)	246	8		142	10	18	20	9	9	10	8	142	86

¹⁾ 無国籍及び国名「不詳」を含む。

²⁾産業三区分の就業者はT分類不能の産業を含まない。

(4) 職業別にみた外国人就業者数の状況

- ・外国人就業者を職業大分類別にみると、「生産工程従事者」が3,883人(63.6%)と最も多く、次いで「サービス職業従事者」433人(7.1%)、「専門的・技術的職業従事者」346人(5.7%)などとなっている。
- ・「生産工程従事者」3,883人のうち、ブラジルが2,028人、ベトナムが927人などとなっている。 ブラジルの「生産工程従事者」2,028人のうち1,291人(63.6%)が男性となっているが、ベトナムの「生産工程従事者」927人のうち628人(67.7%)が女性となっている。
- ・「サービス職業従事者」433人のうち、フィリピンが145人で、うち140人が女性となっている。

表 17 国籍、職業(大分類)、男女別 15 歳以上外国人就業者数一島根県(令和2年)

С Н D Ε G Κ L 保安職業 管理的職 専門的• 事務従事 販売従事 サービス 農林漁業 生産工程 輸送•機 建設·採 運搬·清 分類不能 男女、国籍 総数 業従事者 技術的職 者 者 職業従事 従事者 従事者 従事者 械運転従 掘従事者 掃·包装 の職業 等従事者 業従事者 者 事者 総数 6,108 3,883 ブラジル 2,028 2,458 ベトナム 1.258 中国 フィリピン 韓国,朝鮮 アメリカ -1 インドネシア タイ その他 1) 2,930 1,853 ブラジル 1,559 1,291 ベトナム 中国 フィリピン 韓国,朝鮮 アメリカ インドネシア タイ その他 1) 3,178 2,030 ブラジル ベトナム 中国 フィリピン 韓国,朝鮮 アメリカ インドネシア その他 1)

¹⁾ 無国籍及び国名「不詳」を含む

ଚ ଚ	3) 609,038 439,085 434,693 4,392 169,943 3) 289,900 246,061 246,061 246,061 246,061 2,930 43,833 3) 319,138 193,024 191,562	1955 612,886 452,192 447,240 4,952 160,694 295,215 255,715 255,715 252,472 3,243 3,243	248,616 446,458 2,158 157,617 287,804 245,905 244,656 1,249	1965 603,217 417,198	1970	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010	2015	2020
**	09,038 39,085 34,693 4,392 69,943 (89,900 (46,061 (43,131 2,930 43,833 (19,138 93,024 91,562	612,886 452,192 447,240 4,952 160,694 295,215 255,715 252,472 3,243 39,500	606,290 448,616 446,458 2,158 157,617 287,804 245,905 244,656 1,249	603,217 417,198	595,118										
労働力人口 就業者 完全失業者 非労働力人口 2) 労働力人口 就業者 完全失業者 非労働力人口 就業者 完全失業者 非労働力人口	39,085 34,693 4,392 69,943 (89,900 (46,061 (43,131 2,930 43,833 (19,138 93,024 91,562	452,192 447,240 4,952 160,694 295,215 255,715 252,472 3,243 39,500	2,158 2,158 157,617 287,804 245,905 244,656 1,249	417,198		600,772	617,417	631,798	636,314	644,959	649,134	640,574	621,551	599,525	580,537
	34,693 4,392 69,943 89,900 (46,061 (43,131 2,930 43,833 (19,138 93,024 91,562	447.240 4.952 160,694 295,215 255,715 252,472 3,243 39,500	2,158 2,158 157,617 287,804 245,905 244,656 1,249		428,834	411,629	421,672	423,440	410,528	416,476	401,750	386,110	364,501	359,776	357,884
完全失業者 非労働力人口 2) 労働力人口 競業者 完全失業者 非労働力人口 2) 3) 労働力人口	4,392 69,943 89,900 (46,061 (43,131 2,930 43,833 (19,138 93,024 91,562	4,952 160,694 295,215 255,715 3,2472 3,243 3,500	2,158 157,617 287,804 245,905 244,656 1,249	413,370	424,863	405,777	415,310	414,268	402,557	406,463	389,849	368,957	347,889	349,363	348,142
非労働力人口 2) 労働力人口 競業者 完全失業者 非労働力人口 2) 労働力人口 調業者	69,943 89,900 46,061 (43,131 2,930 43,833 (19,138 93,024 91,562	160,694 295,215 255,715 252,472 3,243 39,500	287,804 245,905 244,656 1,249	3,828	3,971	5,852	6,362	9,172	7,971	10,013	11,901	17,153	16,612	10,413	9,742
2) 労働力人口 歳業者 完全失業者 非労働力人口 2) 労働力人口 就業者	89,900 46,061 2,930 43,833 43,833 19,138 93,024 91,562	295,215 255,715 252,472 3,243 39,500	287,804 245,905 244,656 1,249	185,858	166,266	1) 189,143	194,900	207,902	225,146	227,743	245,200	248,154	240,429	239,749	222,653
労働力人口 慰業者 完全失業者 非労働力人口 2) 労働力人口 就業者	46,061 2,930 43,833 119,138 93,024 91,562	255,715 252,472 3,243 39,500	245,905 244,656 1,249	282,367	276,501	280,941	291,328	299,380	299,198	304,170	306,543	301,620	293,662	284,012	277,119
煎業者 完全失業者 非労働力人□ 2) 労働力人□ 就業者	43,131 2,930 43,833 119,138 93,024 91,562	252,472 3,243 39,500	1,249	228,746	228,839	230,219	238,141	239,807	231,595	235,950	227,989	217,800	203,656	197,598	194,301
完全失業者 非労働力人口 2) 3) 労働力人口 就業者	2,930 43,833 119,138 93,024 91,562	3,243 39,500	1,249	226,426	226,400	226,151	233,814	233,597	226,046	229,382	220,608	206,272	192,215	190,623	188,086
非労働力人口 2) 労働力人口 就業者	43,833 119,138 93,024 91,562	39,500	41 000	2,320	2,439	4,068	4,327	6,210	5,549	6,568	7,381	11,528	11,441	6,975	6,215
2) 労働カ人口 航業者	.19,138 .93,024 .91,562		41,888	53,565	47,654	1) 50,722	52,943	59,418	67,338	67,782	77,243	79,737	81,604	86,414	82,818
	93,024	317,671	318,486	320,850	318,617	319,831	326,089	332,418	337,116	340,789	342,591	338,954	327,889	315,513	303,418
	91,562	196,477	202,711	188,452	199,995	181,410	183,531	183,633	178,933	180,526	173,761	168,310	160,845	162,178	163,583
		194,768	201,802	186,944	198,463	179,626	181,496	180,671	176,511	177,081	169,241	162,685	155,674	158,740	160,056
完全失業者	1,462	1,709	606	1,508	1,532	1,784	2,035	2,962	2,422	3,445	4,520	5,625	5,171	3,438	3,527
非労働力人口	126,110	121,194	115,729	132,293	118,612	1) 138,421	141,957	148,484	157,808	159,961	167,957	168,417	158,825	153,335	139,835
労働力率(%)4)															
総数	72.1	73.8	74.0	69.2	72.1	68.5	68.4	67.1	64.6	64.6	62.1	6.09	60.3	0.09	61.6
男	84.9	9.98	85.4	81.0	82.8	81.9	81.8	80.1	77.5	7.7.7	74.7	73.2	71.4	9.69	70.1
女	60.5	61.8	63.7	58.8	62.8	26.7	56.4	55.3	53.1	53.0	50.8	20.0	50.3	51.4	53.9
産業別就業者数(人)															
第1次産業 2	286,890	266,492	237,467	184,881	164,622	118,438	93,217	80,479	62,891	55,667	40,896	37,109	28,816	27,619	22,922
第2次産業	55,154	61,423	68,788	76,131	89,152	104,811	120,467	125,028	126,264	123,299	112,631	93,085	81,235	80,353	81,878
第3次産業	92,414	119,321	140,124	152,246	170,924	181,897	201,425	208,585	213,033	227,066	234,762	236,524	227,870	241,391	243,342
分類不能	235	4	62	112	165	631	201	176	369	431	1,560	2,239	896'6	I	I
産業別就業者割合(%) 5)															
第1次産業	0.99	9.69	53.2	44.7	38.7	29.2	22.4	19.4	15.6	13.7	10.5	10.1	8.3	7.9	9.9
第2次産業	12.7	13.7	15.4	18.4	21.0	25.8	29.0	30.2	31.4	30.3	28.9	25.2	23.4	23.0	23.5
第3次産業	21.3	26.7	31.4	36.8	40.2	44.8	48.5	50.4	52.9	55.9	60.2	64.1	65.5	69.1	6.69

1) 平成27年, 令和2年は不詳補完値による。2)昭和25年~平成22年は労働力状態「不詳」を含む。

3)14歳以上人口

4)15歳以上人口に占める労働力人口の割合。昭和25年~平成22年は、分母から労働力状態「不詳」を除いて算出。

5)昭和25年~平成22年の産業別就業者割合には「分類不能」が含まれていないため、合計は100%にならない。

令和2年国勢調査の概要(総務省統計局)

調査の目的

国勢調査は、我が国の人口、世帯、産業構造等の実態を明らかにし、国及び地方公共団体に おける各種行政施策の基礎資料を得ることを目的として行われる国の最も基本的な統計調査 である。

調査は大正9年以来ほぼ5年ごとに行われており、令和2年国勢調査はその21回目に当たり、 実施100年の節目となる調査である。

調査の時期

令和2年国勢調査は、令和2年10月1日午前零時(以下「調査時」という。)現在によって、 行われた。

調査の法的根拠

令和2年国勢調査は、統計法(平成19年法律第53号)第5条第2項の規定並びに次の政令及 び総務省令に基づいて行われた。

国勢調査令(昭和55年政令第98号)

国勢調査施行規則(昭和55年総理府令第21号)

国勢調査の調査区の設定の基準等に関する省令(昭和59年総理府令第24号)

調査の地域

令和2年国勢調査は、我が国の地域のうち、国勢調査施行規則第1条に規定する次の島を除く地域において行われた。

- ① 歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島
- ② 島根県隠岐郡隠岐の島町にある竹島

調査の対象

令和2年国勢調査は、調査時において、本邦内に常住している者について行った。

ここでいう「常住している者」とは、当該住居に3か月以上にわたって住んでいる、又は住むことになっている者をいい、3か月以上にわたって住んでいる住居又は住むことになっている住居のない者は、調査時現在いた場所に「常住している者」とみなした。

ただし、次の者については、それぞれに述べる場所に「常住している者」とみなしてその場所で調査した。

- ① 学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校、同法第124条に規定する専修学校若しくは同法第134条第1項に規定する各種学校又は就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律(平成18年法律第77号)第2条第7項に規定する幼保連携型認定こども園に在学している者で、通学のために寄宿舎、下宿その他これらに類する宿泊施設に宿泊している者は、その宿泊している施設
- ② 病院又は診療所(患者を入院させるための施設を有するものに限る。)に引き続き3月以上入院している者は、その病院又は診療所、それ以外の者は3か月以上入院の見込みの有

無にかかわらず自宅

- ③ 船舶(自衛隊の使用する船舶を除く。)に乗り組んでいる者で陸上に生活の本拠を有する者はその生活の本拠である住所、陸上に生活の本拠のない者はその船舶なお、後者の場合は、日本の船舶のみを調査の対象とし、調査時に本邦の港に停泊している船舶のほか、調査時前に本邦の港を出港し、途中外国の港に寄港せず調査時後5日以内に本邦の港に入港した船舶について、調査した
- ④ 自衛隊の営舎内又は自衛隊の使用する船舶内の居住者は、その営舎又は当該船舶が籍を置く地方総監部(基地隊に配属されている船舶については、その基地隊本部。)の所在する場所
- ⑤ 刑務所、少年刑務所又は拘置所に収容されている者のうち死刑の確定した者及び受刑者 並びに少年院又は婦人補導院の在院者は、その刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院又は 婦人補導院

なお、本邦内に常住している者は、外国人を含めて全て調査の対象としたが、次の者は調査 から除外した。

- ① 外国政府の外交使節団・領事機関の構成員(随員を含む。)及びその家族
- ② 外国軍隊の軍人・軍属及びその家族

調査事項

令和2年国勢調査では、男女の別、出生の年月など世帯員に関する事項を15項目、世帯の種類、世帯員の数など世帯に関する事項を4項目、計19項目について調査した。

調査の方法

令和2年国勢調査は、

総務省(統計局)ー都道府県ー市町村ー国勢調査指導員ー国勢調査員ー世帯 の流れによって行った。

令和2年9月14日から国勢調査員が世帯を訪問し、インターネットで回答するための書類と 紙の調査票を同時に配布する方法により実施した。

調査の回答は、インターネット、郵送、調査員への提出、の三つの方法があり、インターネット回答は、郵送提出・調査員への提出より先行して行えることとした。

ただし、世帯員の不在等の事由により、前述の方法による調査ができなかった世帯については、国勢調査員が、当該世帯について「氏名」、「男女の別」及び「世帯員の数」の3項目をその近隣の者に質問することにより調査した。

集計体系及び結果の公表・提供等

集計体系及び結果の公表・提供等については、「令和2年国勢調査の集計体系及び結果の公表・提供等一覧」(23ページ)を参照のこと。

就業状態等基本集計結果における不詳補完値の算出方法(総務省統計局)

令和2年国勢調査の集計に当たり、結果利用者の利便性向上を図るため、主な項目の集計結果(原数値) に含まれる「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を算出し、これを表章した統計表を参考 表として提供している。本冊子に記載する数値は、不詳補完値を用いており、5年前との比較においては、 平成27年国勢調査を同様の方法で遡及集計した結果(不詳補完値)を用いている。

就業状態等基本集計結果における不詳補完値の算出方法は、次のとおりである。

処理の対象:主要な統計表*1における労働力状態、産業、職業及び従業上の地位の不詳*2

※1 不詳補完値を表章した参考表の詳細については、以下のURL を参照されたい。

https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&lid=000001283576

※2 産業は「分類不能の産業」、職業は「分類不能の職業」

処理の概要:

- ① 世帯の種類別、男女別、年齢(5歳階級)別、労働力状態別、産業別、職業別、従業上の地位 別による詳細なクロス集計表を、市区町村別に作成
- ② ①のクロス集計表における、労働力状態、産業、職業及び従業上の地位の不詳を、不詳以外のデータの構成比に応じたあん分により補完
- ③ ②から、参考表を構成

なお、補完前の集計結果(原数値)は、次のとおりである。

補完前の集計結果(原数値)

労働力状態別15歳以上人口

労働力状態	平成27年	令和2年
総数	599,525	580,537
労働力人口	353,201	341,878
就業者	342,994	332,592
主に仕事	293,658	287,427
家事のほか仕事	40,082	34,045
通学のかたわら仕事	2,829	2,963
休業者	6,425	8,157
完全失業者	10,207	9,286
非労働力人口	236,788	215,408
家事	80,154	70,012
通学	31,052	28,291
その他	125,582	117,105
労働力状態「不詳」	9,536	23,251

産業(大分類)別15歳以上就業者数

辛类 (上八籽)	実数	(人)
産業(大分類)	平成27年	令和2年
就業者総数	342,994	332,592
A 農業, 林業	23,770	19,072
B 漁業	2,838	2,368
C 鉱業,採石業,砂利採取業	306	230
D 建設業	30,998	29,444
E 製造業	45,729	46,419
F 電気・ガス・熱供給・水道業	2,444	2,409
G 情報通信業	3,433	3,546
H 運輸業, 郵便業	12,443	11,814
I 卸売業, 小売業	50,777	46,922
J 金融業,保険業	7,076	6,275
K 不動産業,物品賃貸業	3,518	3,829
L 学術研究,専門・技術サート	ごス業 8,906	8,497
M 宿泊業,飲食サービス業	18,042	16,357
N 生活関連サービス業, 娯楽業	10,840	10,137
O 教育,学習支援業	17,651	18,176
P 医療, 福祉	54,465	56,615
Q 複合サービス事業	5,437	5,012
R サービス業(他に分類された	といもの) 19,875	20,673
S 公務(他に分類されるものを	と除く) 15,867	15,865
T 分類不能の産業	8,579	8,932

従業上の地位別15歳以上就業者数

(大工の地位が10歳以工机)	木 日 纵	
従業の地位	平成27年	令和2年
就業者総数	342,994	332,592
雇用者	268,870	264,984
正規の職員・従業員	182,131	180,029
労働者派遣事業所の派遣社員	5,839	6,388
パート・アルバイト・その他	80,900	78,567
役員	15,833	17,065
自営業者 (家庭内職者含む)	37,732	33,075
雇人のある業主	7,049	6,305
雇人のない業主 (家庭内職者含む)	30,683	26,770
家族従業者	15,077	11,594
従業上の地位「不詳」	5,482	5,874

職業(大分類)別15歳以上就業者数

一	以上 州末日 9	<u> </u>
	実数(人)
職業(大分類)	平成	令和
	27年	2年
就業者総数	342,994	332,592
A 管理的職業従事者	8,189	7,327
B 専門的・技術的職業従事者	53,193	55,661
C 事務従事者	61,141	61,081
D 販売従事者	37,102	32,193
E サービス職業従事者	44,412	42,808
F 保安職業従事者	6,770	6,668
G 農林漁業従事者	25,506	20,488
H 生産工程従事者	47,044	47,248
I 輸送・機械運転従事者	11,409	10,518
J 建設・採掘従事者	19,885	18,701
K 運搬・清掃・包装等従事者	20,056	21,293
_L 分類不能の職業	8,287	8,606
	•	

注) 労働力状態別15歳以上人口は、年齢「不詳」は集計対象外。従業上の地位別、産業(大分類)別及 び職業(大分類)別15歳以上就業者数は、年齢「不詳」及び労働力状態「不詳」は集計対象外

令和2年国勢調査の集計体系及び結果の公表・提供等一覧

	集計区分	集計内容	産業分類	職業分類	集計対象	表章地域	全国結果の 公表時期	結果の公表 及び 提供の方法
速報集計	人口速報集計 (要計表による人口集計)	男女別人口及び世帯数の早期提供	_	-	全数	全国、 都道府県、 市区町村	令和3年6月25日	インターネットを利用する方法 等によって公表。 人口は公表日に官報に公示
基本	人口等基本集計	人口,世帯,住居に関する結果 及び外国人,高齢者世帯,母 子・父子世帯,親子の同居等に 関する結果	ı	ı	全数	全国、都道府県、	令和3年11月30日	全都道府県一括でインター ネットを利用する方法等によっ て公表。おって、報告書を刊 行。人口等基本集計の人口及 び世帯数(確定人口・世帯数) は公表後に官報に公示
集計	就業状態等基本集計	人口の労働力状態, 夫婦, 子 供のいる世帯等の産業・職業 大分類別構成に関する結果		分	- w	市区町村	令和4年5月27日	全都道府県一括でインター ネットを利用する方法等に よって公表。おって、報告書 を刊行
抽片	出詳細集計	就業者の産業・職業小分類別構 成等に関する詳細な結果	小分類	小分類	抽出	全国、 都道府県、 市区町村	令和4年12月	全都道府県一括でインター ネットを利用する方法等によっ て公表。おって、報告書を刊行
従業地・通学地集計	従業地・通学地による人口・ 就業状態等集計	従業地・通学地による人口の基本的構成及び就業者の産業・職業大分類別構成に関する結果	大分類	分	全数	全国、 都道府県、 市区町村	令和4年7月	集計が完了した後、インター ネットを利用する方法等によっ て公表。おって、報告書を刊行
人口移	移動人口の男女・年齢等集計	人口の転出入状況に関する結果	-	-	A *41.	全国、 都道府県、 市区町村	令和4年2月	集計が完了した後、インター
動集計	移動人口の就業状態等集計	移動人口の労働力状態,産業・ 職業大分類別構成に関する結果	大分類	大分類	全数	全国、 都道府県、 市区町村	令和4年8月	ネットを利用する方法等によって公表。おって、報告書を刊行
	人口等基本集計に関する集 計	人口、世帯、住居に関する基本 的な事項の結果	-	-				
小地域	就業状態等基本集計に関す る集計	人口の労働力状態及び就業者 の産業・職業大分類別構成に関 する基本的な事項の結果	分	大分類	全数	町丁·字等、 基本単位区、	該当する基本集計等 の公表後に集計し,地 理データ等を活用して	集計が完了した後, インター ネットを利用する方法等によっ
集計	従業地・通学地による人口・ 就業状態等集計に関する集 計	常住地による従業地・通学地に 関する基本的な事項の結果	_	-	上奴	地域メッシュ	秘匿処理を施した上で、速やかに公表	て公表
	移動人口の男女・年齢等集 計に関する集計	5年前の常住地に関する基本的 な事項の結果	-	-				

問い合わせ先

島根県政策企画局統計調査課 人口労働グループ

0852 - 22 - 6076

総務省統計局ホームページ https://www.stat.go.jp/

しまね統計情報データベース https://pref.shimane-toukei.jp/

^{1)「}産業分類」及び「職業分類」欄は、該当する分類を用いた集計結果があることを示す。 2)「表章地域」欄は、該当集計区分で集計する地域を表しているが、必ずしも全ての統計表がその地域まで集計されるわけではない。